

御宿 ONJUKU

No.538

町勢
特集号

2007.平成19年



- P2 行政 / 住民との協働のまちづくりを目指して
- P3 消防防犯 / 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進
- P4 農業 / 地域にあった農業展開
- P5 水産 / 資源の有効活用と業種連携の強化を！
- P5 商業 / 人の訪れる町へ
- P6 観光 / 地域資源を有効活用し、新しい魅力として誘客を図る
- P7 保健福祉 / 安心した生活を送ることができるまちづくり
- P8 環境 / 地球に優しく、人間にもやさしいごみの減量を
- P9 水道 / 安全・安心な水の安定供給を目指して
- P9 建設 / 災害にも対応した事業展開
- P10 教育 / 特色ある学校教育の実践と地域連携
- P11 公民館 / 生涯学習を通じて交流の輪を
- P11 B&G海洋センター / 子どもも大人も元気に体力づくり
- P12 御宿小学校 / 豊かな心をはぐくむ教育の推進
- P12 布施小学校 / 「郷土を愛し、健康でかしこく、やさしく、たくましく」
- P13 御宿中学校 / 地域に支えられて育つ生徒たち
- P14 平成19年御宿町10大ニュース
- P16 資料編

安全・安心な

教育環境の充実と

協働による地域振興

この特集号は、統計資料とともに今年度を振り返り、住民の皆さんに町の状況をお知らせするものです。

今年度は、御宿小学校と岩和田小学校の統廃合や保育所の入所構成の変更を行うなど、効率的で効果的な子どもたちの育成環境の整備に取り組みました。

また、サン・フランシスコ号漂着 400 周年、メキシコ記念塔建立 80 周年を迎えるにあたり、住民協働による記念事業企画実行委員会が立ち上がり、地域の皆さんとともに運営しています。

今後、町では、各分野において、さらなる町民参加を促進するとともに、行政と地域、町民一人ひとりがそれぞれの役割を担い、地域全体がまちづくりの担い手となって地域経営をおこなうまちづくりに取り組んでいきます。



▲サン・フランシスコ号漂着 400 周年記念事業に向け、住民協働による企画実行委員会が設置され、取り組みが進められています

行政

住民との協働のまちづくり を目指して

少子高齢化が進むなか、地域ごとに抱える課題も多様化しています。そのため、地域の実情に合わせた行政運営が必要となり、地方分権改革が進められています。

この改革により、地方自治体には自主性や自立性を高め、個性豊かで活力ある地域社会の実現が求められています。

町では、こうした時代の要望に応えるとともに、住民に最も近い自治体としての責任と役割を果たすため、基本計画や行政改革大綱を策定し、その実施に努めています。

後期基本計画や 実施計画の着手

町基本構想の「自然の恵みを継承し、心やすらぎ、未来へ躍動する夢多きまちづくり」の具現化を目指して、今年 4 月に後期基本計画と 3 カ年実施計画がスタートしました。現在、少子高齢化や情報化の進展、環境問題など社会・経済情勢の変化に対応するため、この計画にもとづき、町の資源を活かしながら行政運営を行っています。

協働のまちづくりの 推進

町では、簡素で効率的な行政運営を目指し、3 年ごとに行政改革大綱を見直しています。現在の第 4 次行政改革大綱は、「開かれた行政と協働のまちづくり」を第 1 の基本方針として策定し、今年度は最終年度を迎えています。

昨年度、町の重要施策等に作成段階から皆さんの意見を反映できるパブリックコメント制度を整備し、今年度から実施を行っています。

また、サン・フランシスコ号漂着400周年記念事業の一環として行なわれた「黒沼ユリ子ヴァイオリンリサイタル」は、計画から実施まで住民の皆さんとともに行いました。今後も検討委員会や各種団体の皆さんと協議しながら、皆さんが参加し、運営する記念事業の実施に努め、協働のまちづくりを推進します。

指定管理者制度導入

町で運営していたパークゴルフ場・御宿台テニス場に指定管理者制度を導入し、民間と連携した管理としました。今後も継続的に質の高いサービスを提供するため、公共施設全般について、設置目的を効率的に果たすことができる管理主体を検討していきます。

新たな行政改革に

向けて

現在、来年度からの新たな行政改革大綱および実施計画の策定をしています。地方分権型社会の進展に伴い、地方

自治体が自ら考え、決断できる範囲は広がっています。また、自己責任が高まるとともに、自主性も求められ、地方が独自のプロジェクトを自ら考え、前向きに取り組み団体に對して支援措置を講じる制度も創設されています。こうした行政を取巻く環境の変化を背景に、新たな行政改革大綱は、住民意思の反映による住民協働の推進と将来に責任が持てる自立した行財政運営を基本理念としています。

行政需要が、多種・多様化するなかで、サービスを維持するためには、地域と行政が信頼と理解で結ばれ、一体となり地域社会を振興することが必要です。行政と地域、民間企業、住民それぞれが役割を分担し公共を運営する社会づくりをこれからも目指します。

防犯 消防

安全で安心して暮らさせる
まちづくりの推進

消防・防災活動

これまでに経験したことのない集中豪雨をもたらした7月の台風4号は、各地で大規模な土砂崩れや床下浸水などの被害を起しましたが、消防団員が中心となった防災活動により、被害を最小限にとどめることができました。

消防団は、住民の生命・財産を守るため日頃から各種の訓練や警戒活動を実施しています。今年度は津波注意報の発令やマンション火災も発生しましたが、日頃の成果を発揮し、的確・迅速な対応が行われました。

町の防災への取り組みとしては、地域の皆さんとともに津波ハザードマップを作成しました。今後、避難路や避難所の周知徹底を図ってまいります。

また、10月からテレビ・ラ

ジオで「緊急地震速報」が開発されています。当町においても、町防行政無線の改修を行い、より迅速で確実に皆さんへ津波警報や緊急地震速報などを伝達する体制整備に努めてまいります。

防犯対策・交通安全

昨今、子どもの命を狙った犯罪が増加するなか、通学路を中心に、区役員や学校関係者等連携のもと、防犯パトロールを実施しております。

また、犯罪に関する事前情報や対処方法など、あらかじめ知識があれば被害から免れる「振り込め詐欺」や「車上あらし」等の犯罪が増えていきます。そのため、今後一層、情報の手滑かつ迅速な住民周知と提供に努めてまいります。

交通安全面では、交通安全協会や交通安全推進隊の協力

により、生徒児童の登下校時における交通指導およびパトロール、学校での安全教室を継続的に実施しております。また、改正された道路交通法の周知徹底を図るとともに、ドライバーのモラル向上のための啓発を積極的に行い、職場・家庭・飲食店など地域ぐるみで交通事故根絶に取り組んでまいります。

多様化・凶悪化する犯罪と交通事故の被害が高齢化する現状のなか、地域の絆を深め一人ひとりの意識の向上を図ります。さらに、行政はもとより自治会や各種団体、事業者等がそれぞれの責任と役割を担いながら、地域社会を一体となって見守る体制づくりの推進に努めてまいります。



▲地域防災の主軸である御宿町消防団

農業

地域にあった農業展開

地域農業は、基幹産業であるとともに、食料の安全確保と食料供給をつかさどる極めて重要な産業です。

また、農地については、景観の形成および自然動植物との共存・共生や、地域の災害を防ぐ多面的機能を発揮する重要な土地です。

しかしながら、農業従事者の減少や高齢化また若年層の流出による後継者不足、さらには、農産物価格の低迷など、農業・農村を取り巻く情勢は多くの課題を抱えております。町では、農村の総合的な振興を図るために、地域住民をはじめとする多様な主体の参加のもと、地域の将来像とその実現に向けた施策に取り組んでいます。

まず、実谷・七本・上布施地区では、地域農業の健全な発展とともに豊かな農村づくりを実現するために、地域特性に応じた農業生産基盤の整

備に向け、現在、集落による営農方針や今後の農業・農村の進むべき方向性について協議検討を重ねています。

このようなことを踏まえ、今年度は、御宿に適した作物を選定するため、上布施地先にある農地にそばとジャガイモを試験的に作付けし、子どもたちにも、作付けの難しさや収穫の喜びを体得させようと、そばの実の刈り取り体験学習を行いました。

また、農家以外の住民が農業を体験する場として、貸し農園の事業も継続実施しています。貸し農園については、野菜や草花を栽培して、自然と触れ合うとともに農業に対する理解を深めることを目的とし、遊休農地の解消にも結び付けていきます。

この他、近年急激に増加しているイノシシなどの有害鳥獣の被害防止対策としては、檻や電気柵を設置し、農地へ



▲収穫する喜びを味わう、そばの実の刈り取り体験学習

の進入防止を図りました。また、御宿町猟友会と勝浦市猟友会が合同で、猟銃によるイノシシの一斉捕獲も実施しました。

このように、地域住民が安心して農業展開が行えるよう、地域の資源を活用した農業・農村の振興を目指しています。



▶安定した農作物の収穫に向け、イノシシの捕獲や防護柵の設置補助を行っています



水産

資源の有効活用と 業種連携の強化を！



▲作り育てる漁業の推進のため、ヒラメの稚魚放流を実施しました

当町における漁業の位置付けは、恵まれた漁場からの食材の供給にとどまらず、その水産物は風光明媚な自然環境とともに観光資源として町活性化の重要な要素となっています。しかし、ここ数年の現状は、乱獲や自然環境の変化による水揚量の減少、輸入水産物の増加に伴う魚価の低迷など安定的な漁業経営が困難となってきました。

このため、現在実施している漁獲共済事業や漁業近代化資金利子補給事業等の支援を継続的に実施することで漁業経営安定化の一助にしたいと考えます。

また、水揚げの大半を占める一方で、他の要因に左右されやすい沿岸漁業から磯根資源を主体とす

る漁業権漁業への移行が重要であり、継続的・効果的な種苗放流事業等で資源の維持・増殖に努め、「作り育てる漁業」を推進する必要があります。これについては、ヒラメの水揚量に効果がでていることのほか、この水域での水産物が活魚で取引されることから、魚価の向上につながり効果的であると考えられます。今後も漁協と協力して栽培漁業の在り方を検討・促進し、特産物の安定供給に努めていきます。

さらに、資源の有効活用・地産地消を目的とした「伊勢えびまつり」を代表とする異業種連携の強化により水産物に付加価値を加え魚価の向上につなげていきます。

また現在、岩和田漁港の施設整備を漁村再生事業により計画的に実施しており、今年度は東防波堤の嵩上げを行い漁業就労者の安全確保に努めました。



商工業

人の訪れる町へ



「うちの花見てねコンテスト」や女性部による「花いっぱい運動」「つるし雛めぐり」の実施、街路灯への補助も行い、町を演出するとともに、体験教室などが好評な「まるごと

町内商店の利用促進を図ること、交流人口の増加を目的に、商工会が主体となり御宿の魅力のアピールに努めました。

町内商店の利用促進を図ること、交流人口の増加を目的に、商工会が主体となり御宿の魅力のアピールに努めました。

増加に努めました。

また、健康増進をテーマに作成された「おんじゅくウェルネス計画」の一環として、「おんじゅくDE元気プログラム」のタイトルのもと、当町の魅力のひとつである海岸にて「オーシャンスイム教室」や「ビーチフィットネス（エアロビクス）」が海開きを皮切りに数回開催され、幅広い年齢の方々に参加をいただくなど、たくさんの方が訪れました。

今後も、商工業者の経営安定化のための利子補給事業を継続するとともに、町に人が訪れ店を利用していただき、町の集客力が増加できるように関係団体とともに協力し、商工業の活性化を支援していきます。

観光

地域資源を有効活用し、 新しい魅力として誘客を図る



▲熱戦が繰り広げられたビーチバレー大会「ムーンカップin御宿」

▲9月から10月にかけて行われた「おんじゅく伊勢えび祭り」には、多くの観光客が訪れました

今年2月から4月にかけて、千葉県を挙げて集中的誘客活動を展開する『ちばデスティネーションキャンペーン』が開催されました。期間中は、駅構内や各種メディアにより紹介され、県全体の観光客数は昨年と同時期と比較して約8%増加しました。

町でもこの期間中、地域特産を活用したイベントを行い、誘客を図りました。外房一帯で漁獲高日本一を誇る「伊勢えび」や新しい食の魅力として「寒びらめ」を題材にした『春の伊勢えび祭り』のほか、『お魚ウィークス&青空市』を開催しました。お魚ウィークスは荒天のため延期しての開催となりましたが、同イベント内で初の試みとなる遊覧ヘリコプター体験では、上空から御宿の美しい郷土を見ることができました。両イベントとも大変好評で、観光客数も昨年の同時期と比較して約12%増加しています。

一方、年間観光客の約半数を占める夏期シーズンの海水浴客数は、7月の天候不良の影響を受け、若干減少しました。地域の財産である美しい

砂浜への誘客に向け、今後関係機関や団体との連携・協力体制を強化し、「魅力のある海水浴場」を目指します。

また、誇りある海難救助の歴史を持つ当町は、ライフセービングの聖地としてふさわしく、積極的な大会の誘致に取り組んでいます。今年も『全日本学生ライフセービング選手権大会』などの大会開催に協力しました。

その他、恵まれた地域資源を有効活用し、様々なイベントを開催しています。なかでも328チームが参加したビーチバレーボール大会『ムーンカップin御宿』や、住民の皆さんのご協力により開催された『おんじゅく花火大会』、今年で8回目となる『おんじゅく伊勢えび祭り』は、県内外からのリピーターも多く訪れ、確実な誘客に繋がるイベントとして定着し、大変な賑わいを見せました。また、10月には町内の名所や旧跡を巡る『駅からハイキング』を行い、たくさんの方々が秋の御宿を楽しみました。

通年型観光を目指している

当町では、冬季の誘客を図るため、12月から約1万球のイルミネーションを町営プールから砂丘橋まで飾り、幻想的に演出しているほか、大晦日には『渚の火祭り』を開催します。新成人の点火から大焚松の炎が仕掛け花火とともに勇壮に燃え上がる姿に一年を振り返り、希望に満ちた新年をお迎えください。

また、県では、来年1月から3月に『早春キャンペーン』を実施します。町でも、今年に引き続き2月から3月にかけて『春のおんじゅく伊勢えび祭り』を行うほか、2月24日には、魚や花などの地域特産を活かしたイベントを開催します。また、商工会では、女性部が中心となって『つるし雛めぐり』を実施するなど、協働で複合的なイベントの展開により誘客を図ります。

今後も夏季だけではなく通年型観光の推進のため、既存の地域資源を有効活用し、新しい魅力として誘客に繋げられるよう関係機関や団体との連携を密にし、効果的なイベントの開催、積極的な情報発信に努めていきます。

保健福祉

安心した生活を
送ることができる
まちづくり

高齢者福祉

御宿町の65歳以上の人口は3,000人を超え、高齢化率は約37%（千葉県18.3%）で、県内でも第1位となっています。

町では、高齢者が住みなれた地域で安心した生活を送るための福祉施策として、民生委員による独居老人世帯の訪問調査や介護認定に該当しない方を対象に掃除・調理などの生活管理指導員派遣事業を行っています。また、老人クラブの活性化のための様々な事業の支援を行っています。

障害福祉

障害者福祉施策については障害者自立支援法にもとづき、どのような障害を持つ人であっても、どこに住んでい

も、必要なサービスが受けられるようにすることを目指しています。

この施策実現のため、今年3月に「御宿町障害福祉計画」を策定しました。なお、計画の基本的視点として次の3つを掲げています。

- ① 障害者の自己決定と自己選択を尊重し障害者の自立と社会参加の実現を図っていくことを基本として、障害福祉サービスの提供基盤の整備を進めます。
- ② 身体、知的、精神と3障害に分かれていた制度の一元化により、立ち後れている精神障害者などに対するサービスの充実を図ります。
- ③ 障害者の自立支援の観点から、地域生活移行や就労支援などのサービス提供基盤を整えます。

▲子育てよろず相談では、妊産婦児童およびその保護者からの相談に応じています



介護

今年4月に「おんじゆく地域包括支援センター」が設置され、これまで在宅介護支援センター（社会福祉協議会委託）が担ってきた高齢者を対象とした総合相談支援を引き継ぐこととなりました。要支援1・2の方を対象としたケアプランの作成や高齢者の虐待防止、消費者被害防止などの権利擁護事業を保健師・社会福祉士が担当しています。

保健衛生・児童福祉

少子化が進む御宿町では、地域子育て支援センターと教育委員会との協働により、従来の「ハローベビー教室」（妊産婦対象）と「のびのび教室」（就学前児童とその保護者対象）事業を統合するとともに、子育て全般にわたる支援を行うため、今年度から保健師、栄養士、保育士、家庭教師指導員による「子育てよろず相談」を実施しました。また、乳幼児医療対策事業の拡

また、昨年から実施している地域支援事業では、在宅の要介護者を支援するための訪問相談や家族介護用品給付券の支給事業のほか、介護予防普及啓発および通所介護予防事業として「鶴亀教室」2コース、や「鶴亀くらぶ」（毎月第2水曜日）を開催しています。

なお、介護予防のための「ほっとサロン」や「ふれあい会食会」「介護予防訪問」については、社会福祉協議会へ委託して実施しています。

充を図り、入院外の医療費助成の対象を1歳引き上げ、4歳までとしました。

成人に対しては、例年実施している「がん検診」において、精密検査が必要とされた方の受診状況の把握や未受診者への受診勧奨を強化することにより、早期発見・早期治療が一層図れるよう努めました。また、医療制度改革に伴うメタボリックシンドローム対策として、来年度からの特定健診・保健指導に向けての計画を現在策定中です。



▶介護予防の普及・啓発に取り組む鶴亀教室・鶴亀くらぶ

環境

地球に優しく、 人間にも優しい ごみの減量を

ごみ量を減らし 資源やエネルギーの 節約をお願いします

当町の平成18年度のごみ収集の状況は、可燃物、不燃物合計で4,257トンであり、平成19年度の現在までの状況は、可燃物、不燃物ともに横這い傾向で推移しています。今後、ごみ減量化に向け、さらなる取り組みが必要です。このためには、古紙等の資源ごみの分別や草・木の堆肥化等を徹底的に行うとともに



▲不法投棄されたごみの撤去作業を実施しました

新しい品物の購入に際し、次のようなことが重要となります。①長く使え、省エネ型のものを選ぶ。②詰め替え商品やリサイクルしやすい商品を選ぶ。③必要な物を必要な量だけ購入する。④レジ袋・過剰包装を断る。などを常に心掛けるようにしましょう。

また、町では、ごみの減量化のため、生ごみ処理機・コンポストを購入する家庭への補助や子ども会等の団体が行う資源ごみ回収に対する補助を行い、ごみの減量化を推進しています。

ごみを減らす

ポイント！

可燃ごみとして出されるもののうち、80%以上を樹脂類などが占め、その他約10%が生ごみとなっています。可燃ごみとして出す際には、資源化できる古紙類や樹脂が混入していないか確認し、それぞれ分別のうえ、町の回収日あるいは団体で実施の資源回収に出しましょう。

また、可燃ごみ成分の40%以上が水分となっています。

生ごみは水分をよく切ってから出すようお願いいたします。皆さんのちょっとした心掛けでごみは大幅に減らすことができます。

きれいな海岸と 住みよいまちづくり を目指して

環境保全対策については、今年も公共施設や海岸を中心に環境整備員により清掃を実施しています。また、海岸については、ビーチクリーナーによる清掃も年間を通して実施しています。

最近では、町民の方の海岸清掃ボランティアを見受けられるようになりました。美しい砂浜を保つためには、このような活動は非常に重要ですので、今後とも皆さんのご協力をお願いします。

また、犬や猫を飼っている方は、飼い主としての自覚を持ち、きちんとマナーを守りましょう。海岸や道路に放置されたフンの苦情が増えていきます。犬の放し飼いは行わず、散歩をするときはリード等に繋いで、他人に迷惑にならない

いようをお願いします。犬は、登録と狂犬病予防注射が義務付けられています。町では、犬や猫の不妊、去勢手術に対する助成も実施していますのでご活用ください。

不法投棄対策は ルールの徹底と パトロールの実施で！

家電製品や家具等の不法投棄が、未だに後をたちません。行為者が判明した場合は、その者に撤去を指導しますが、不明な場合は土地の所有者が片付けることとなります。

不法投棄される恐れのある土地所有者の方は、草刈りや見回りを頻繁に行うなど土地の適正な管理に心掛けてください。町では、粗大ゴミの戸別随時収集も実施しているほか、「再利用品情報コーナー」を設け無償で譲れる物については、広報紙を利用した斡旋も行っています。

今後ごみの減量化に向けた取り組みを継続的に実施し、きれいで住みよいまちづくりの推進に努めます。

水道

安全・安心な水の安定供給を目指して



▲安全・安心な水を供給する浄水場

水道事業は、住民の皆さんに安全でおいしい水道水を安定してお届けするため、施設整備をはじめ、サービスの向上や業務の効率化に努めています。

今年度は、赤水等発生対策として、水道管の赤水・濁水の防止および管の閉塞を解消するため洗浄作業を実施するとともに、浄水場においても老朽設備の更新や浄水機器の修繕等を行い、水の安定供給を図りました。

また、災害時における応急給水を目的とした、給水用具等の点検を実施し、災害発生

時に必要な水を供給する体制の強化に取り組まれました。

水質管理については、適切な水質検査をもとに、常に水質基準内で水の安全を確保するため、水道法にもとづく水質検査体制の充実に努めました。

今後も安定供給を目指して施設の更新および給水管の取替工事を積極的に実施し、災害時における早期給水、復旧体制づくりと施設の適正な維持管理、水質管理を確保し、より一層、安全・安心な水の安定供給を図ります。

建設

災害にも対応した事業展開



▲昨年度からの改良工事が進む町道0106号線(実谷)

による災害が発生し、土砂崩れや河川護岸が崩落するなど被害を受けましたが、迅速に対応し、復旧工事に取っかかっています。

住民の日常生活に関連する要望も可能な限り早期に対応しています。道路・河川等の管理や小規模な補修については土木委員や地域住民との協働による管理が出来るよう事業展開をしています。

町営住宅では、矢田団地の屋根の防水工事・火災警報器設置工事や岩和田団地および矢田団地の補修工事を実施しました。

今年度は、道路改良事業として、県道勝浦布施大原線バイパス取付部分である町道0106号線(実谷)改良工事を昨年度から引き続き実施しています。また、町道0105号線(役場入口付近)については、用地買収を行っています。

道路保護事業としては、町道0202号線(御宿中学校脇)、町道4003号線(布施小学校脇)の道路改良工事

を実施しました。また、町道4120号線(上布施)他1箇所(新町)他2箇所の舗装修繕工事を実施しました。

排水整備事業では、町道3036号線(久保)等の排水整備工事を実施します。また、職員で対応できる舗装の穴埋めや道路清掃草刈、路上に出た枝の選定等についても迅速に対応しています。

また、7月には、集中豪雨

県地域整備センターの関連事業では、次の工事が行われています。①上布施地区の県道勝浦布施大原線のいすみ市境から新宿交差点までの間の歩道整備 ②久保地区の県道夷隅御宿線の若潮高校旧御宿校舎入り口から久保橋までの間の歩道並びに線形改良 ③上布施勝浦線の道路改良 ④県道勝浦布施大原線バイパスの実谷地先の事業を実施しています。県事業については、事業促進に向け、今後も継続的に要望をしていきます。

教育

特色ある学校教育の 実践と地域連携

教育委員会では、平成19年度の教育行政基本施策として、次のように基本目標を定め、各種施策を進めています。

○21世紀を担う児童生徒の『生きる力』を育み、心豊かなたくましい人間性を育てる学校教育を推進する。

○町民一人ひとりが生涯を通していつでも学習できる生涯教育をめざし、その学習環境や内容の充実を図り、香り高い町民文化の創造と発展に努める。

小学校の統合

御宿小学校と岩和田小学校が統合して9ヶ月が経過し、児童は、仲良く学校生活を送っています。岩和田小学校で実施していた漁船への体験乗船や磯観察は、引き続き御宿小学校で実施し、新しい友達と一緒に体験した行事の写真は、職員室前の廊下に多数掲示されています。また、通学時の安全対策について、4月当初は、街頭にて安全指



▲4月には岩和田小学校の児童を迎え新生御宿小学校がスタートしました

導を実施していましたが、現在では、児童たちだけで登校をしています。地域の方々には、子どもたちを見守る活動の協力をいただいています。

また、御宿小学校では、校内の環境美化に積極的に取り組んでおり、学校名看板や校内の案内看板などが新たに設置されました。

義務教育施設整備

御宿中学校屋内運動場の整備計画が見直しとなり、工事施工までの間、校庭を有効活用するため、簡易的にグラウンドの整備を行いました。野球グラウンドを浅間山側に拡張し、200メートルトラックが利用できるようになりました。この他、体育館の雨漏り改修工事を実施し、既存の施設を修繕しながら、施設機能の保全に努めています。

御宿小学校の耐震補強工事は、平成19年度と平成20年度の2カ年で実施します。体育館の耐震補強工事、夏休み期間を利用しての校舎の耐震補強工事を行い、屋根の防水工

事や老朽化の著しい外壁等の工事は授業等に配慮しながら行い、早急に学校施設の安全確保を図ります。

地域との連携

昨年度から引き続き、地域ぐるみで児童生徒の安全を守るため、スクールガードやPTAが中心となり、子どもたちを見守る活動を行っています。

御宿中学校では、今年度から、生徒と保護者が、一緒になって学校や周辺の環境整備を行う奉仕活動を実施しています。

様々な学校教育への取り組み

御宿中学校では、キャリア教育の推進のため、今年度は5日間の職場体験学習を行いました。それぞれの職場で、様々な貴重な体験をすることができました。

また、環境問題がクローズアップされるなか、御宿小学校と布施小学校の5年生児童を対象に、御宿の自然環境に触れ、体験するための自然観察会を

実施しました。田んぼの脇を流れる水路に多くの水生動物を見つけることができました。

また、子ども達の居場所づくりとして、公民館での子どもわいわい教室を始めとした放課後事業や小学生パークゴルフ大会など、放課後だけでなく週末についても事業を展開しています。今後は1日でも多くの放課後事業が展開できるように取り組んでいきたいと考えています。

生涯学習の推進

9月には、メキシコとの交流400周年記念事業として、黒沼ユリ子ヴァイオリニスタがイタリアが開催されました。この公演には、今まで行政機関等が主体的に進める企画とは違い、公民館活動グループの皆さんや住民の皆さんの自由な発案のなかで、様々な展示や装飾、交流会の運営等を行うことができました。

今後、このように、住民の皆さんが主体的に参加する場を提供していきたいと考えています。

▶ 第1回御宿町スポーツ祭
(弓道大会の様)



文化祭では、写真や絵画などの作品のほか、段ボール製のお神輿や小麦粉粘土で作られたパンフレターが会場を彩りました。

公民館では、町民の皆さんが文化とスポーツを通して、楽しく生涯学習ができるよう、また、人との交流が広がる運営を心掛けて各種の取り組みを行い、地域の方々に愛される公民館づくりを目指します。

公民館

生涯学習を通じて 交流の輪を

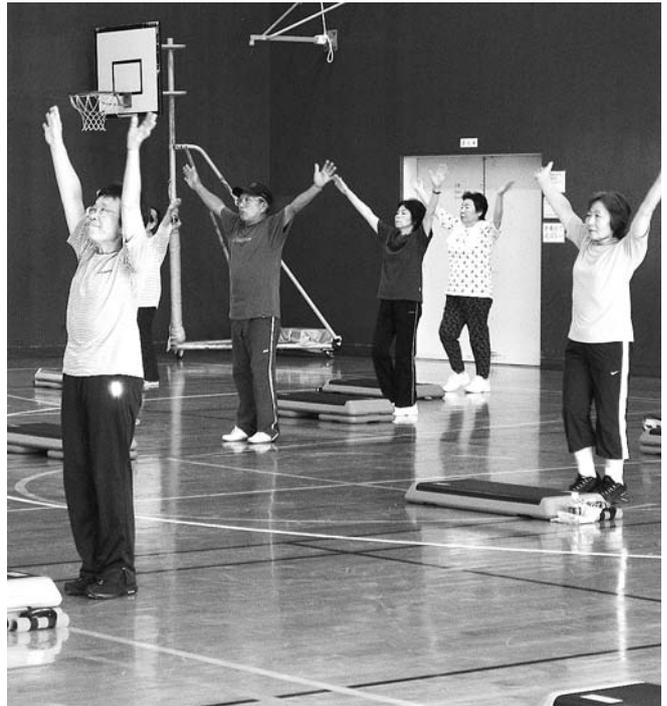
公民館活動は様々な生涯学習を通じて、人づくり、地域づくりを育むことを目的としています。

公民館を拠点とした各種自主クラブはもちろんのこと、公民館の主催事業についても参加者による積極的な仲間づくりや学習が行われているところです。

また、今年度から体育祭に代え、「御宿町スポーツ祭」を実施しました。住民の皆さんの健康増進とスポーツ振興および参加者相互の交流を目的としています。スポーツ祭では、パークゴルフ、ソフトボール、弓道、硬式テニス、バレーボール、歩こう会の各種目で幅広い世代からの参加がありました。

B & G 海洋センター

子どもも大人も 元気に体力づくり



▲適度な運動で体力づくりを支援しています

B & G 海洋センターでは、体育館やプール、トレーニングルームなどを活用し、幼児から高齢者まで各年代にあわせた体力づくりに取り組んでいます。

リズム体操教室

保育所の年中・年長を対象としたリズム体操教室は、幼児期の運動経験が子どもの成長過程において大きく影響することから、保育所と共同で

行っている事業です。マット運動やリズム体操、運動遊びなどを通して、楽しみながらリズム・バランス感覚を身につける教室です。

エアロビクス & ステップエアロビクス

多くの方々が、運動不足を感じ、実際に運動しようとしてもなかなか始められず、1人では長続きしないのが現状です。そこでB & Gでは、初心者でも簡単に出来る運動プログラムとして「エアロビクス」と、より動きのある「ステップエアロビクス」を金曜日に交互に行っています。(どちらも1時間程度) 大勢で行うことで楽しく運動することができます。

その他、季節によって夏の子ども水泳教室や一般向けのアクアビクス(プールでのエアロビクス)、秋の健康体力チェックなど健康事業を行っています。

御宿小学校

豊かな心を
はぐくむ
教育の推進

4月から、岩和田小・御宿小の両校が統合して新生御宿小がスタートしました。現在281名の児童が元気に活動しています。昨年度に引き続き、千葉県教育委員会の指定を受け、『豊かな心をはぐくむ教育を推進する実践校』として実践を積み重ねています。その一部を紹介します。

縦割り活動

学校統合後、同年齢だけでなく、上下の学年で人間関係を深めるため、全校を17に分けた縦割り班活動を取り入れた活動をしています。岩和田の小波月海岸での磯観察も縦割り班で活動しました。

この活動を通じて、子どもたち同士の人間関係が深まるとともに、上級生の責任感やリーダーシップが育ち、下級生は、頼れる上級生がいることを知り、安心感がでて楽しく活動できました。

さわやかあいさつ活動

毎朝、2箇所に児童会と先生が立ち、1日の始まりにさわやかなあいさつをして、全校の児童を迎え、「おはようございます」のあいさつを交わっています。人とのつながり意識するとともに、目を重ねるごとに、恥ずかしがっていた児童もだんだん大きな声であいさつができるようになってきました。

青空作戦

5月の「御宿っ子のめあて」友だちと仲良くしようを具体化するために、誓いのブルーリボンを付け青空作戦を行いました。

青空集会を実施し、「いじめをしません」「いのちを大切にします」「みんなに優しくします」「困っている人に声をかけます」「友だちのいいところを見つけます」「ありがとうをいいます」の6つの約束を確認し、意識化を図りました。

道徳授業の保護者参観

豊かな心をはぐくむ道徳授業を保護者参観日に全学級で

展開しました。ゲストティーチャーの導入、保護者参加型の授業を行いました。

いじめゼロ宣言運動

10月の1ヶ月を「いじめゼロ強化月間」として、全校の児童が行動を表すために、全校集会を実施し、誓いのことばとイエローリボンをつけることの確認をしました。

昇降口、各教室に誓いのことばを掲示し、月末には代表委員会各クラスの取り組みを振り返り、児童会として「いじめゼロ宣言校」を発表しました。

全校児童対象

教育相談活動

子どもたちの悩みや心配事を聞き、解決のために適切に支援、指導していくために心理臨床の専門家(小学校サポートネットワーク調査研究協力員)を中心に教育相談活動を実施し、児童理解をより深めました。また、保護者や教師の子育ての悩み、指導の悩みなども聞き、互いの連携を深め、学校・家庭が一体となった指導ができるよう心掛けています。

布施小学校

郷土を愛し、健康で
かしく、やさしく、
たくましく

布施小学校では、毎月1回「学校開放日」を設けて、保護者や地域の方々に子どもたちの元気な学校生活の様子を参観していただいています。その日は1日中いつでもどこでも参観できるようにしました。また、お昼には親子でいっしょに給食を食べることもできます。

心がふれあう布施まつり

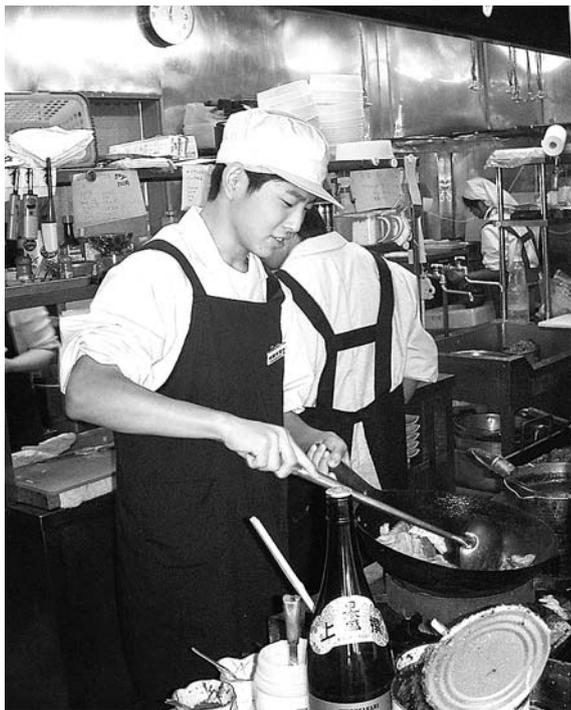
今年も11月に「布施まつり



▲布施まつりでおはじきを教わる子どもたち

り」を開催しました。これは、全校児童が学校の畑で育てたさつまいもをみんなで味わい、自然の恵みに感謝するとともに、地域の人々とのふれあい活動を楽しんだり学年発表をしたりする本校の特色あるイベントです。

日頃から子どもたちを温かく見守ってくださるたくさんの方々への感謝の気持ちを込めて、地域のお年寄りや地域の先生方をご招待しています。ペーゴマやお手玉などの昔の遊びを教わったり、昔の話を聞かせてもらったりして、みんなの心と心がふれあうあたたかなひとときを過ごします。このように、たくさんの方々の活動を通して、子どもたちは育ってきた地域のすばらしさを知り、感謝の気持ちを強くすることでしょう。本校の学校教育目標である『郷土を愛し、健康でかしく、やさしく、たくましく生きる児童の育成』を目指して、地域のたくさんの方々の皆様のご支援をいただきながら、12名の教職員が74名の児童一人ひとりを大切に教育に努めています。



▲大人へ一歩近づいた社会体験学習

御宿中学校

地域に支えられて育つ生徒たち

5日間の 社会体験学習を 終えて

生徒たちの勤労観、職業観を育てるために、今年度は

中学2年生が連続5日間にわたって、「大人へ一歩、社会への挑戦」をモットーに、多くの人たちとの人間関係を築くことや、働くことのすばらしさや、喜び、厳しさなどを感じてほしいと11月12日から御宿町近隣の25の事業所へ送り出しました。

この社会体験学習を通し、来店されたお客様から「頑張ってるね。」と声をかけられたり職

場の先輩方から「うまくなったね。」と励まされ、御宿町中の人たちが生徒たちのことを優しく温かく見守ってくれていることを実感しました。

また、多くの家庭で親子の会話が増えたようです。今日1日の体験した仕事の話を通して、仕事をしながら、毎日頑張っている両親に対する感謝の気持ちもたてたという感想を聞くことができました。

そして、「挨拶の大切さ」を学ぶこともできました。どの職場でも、相手に聞こえるように礼儀正しくはつきり挨拶をすることが基本だと教わりました。いろいろな職場で先輩たちから学んだことは、人間関係づくりの基本です。

この社会体験学習を通じて、生徒たちは1日ごとに自分が変わっていくのをもつて感じたようです。緊張の1日目から最終日には、職場の大人の方たちとも和やかに会話が出来るようになり、1日仕事をした充実感を感じられるようになりました。そして、将来の自分を重ね合わせて考えた生徒も多くなりました。まさに大人へ一歩近づいた5日間

した。

受け入れ事業所が見つかるかという点が心配でスタートした活動でしたが、どの事業所も忙しいなか、快く受け入れてくださり、本当にありがとうございました。生徒たちも立派に仕事をやり遂げ、ちよつぷり大人びた顔つきになつて学校へ戻ってきました。ひとえに地域の方々のご協力があったことと深く感謝いたします。

「ピア・サポート」の授業

「それって、思い込みじゃない?」「セルフ・コントロールができてないな。」生徒たちの日常で、こんな言葉が聞かれることがあります。「ピア・サポート」の授業で学習した内容です。

『ピア・サポート』とは、県教育委員会で作成した「豊かな人間関係を築く力」を育てるための「体系的指導プログラム」です。仲間や友達同士が、支え合い、助け合っていくために必要な「個人的能力(自分を大切にすること)」

と「社会的(仲間)能力(周りの人を大切にすること)」をプログラムによって意図的に育てる活動で、各学年、年間4回の授業を行います。

中学1年生の目標は、「クリティカル・シンキングができるようになる(物事を丁寧に考えられるようになる)」2年生は「自分と向き合う」、3年生は「自分と向き合う」、自分を管理できるようになる」3年生は「大事なことはじっくり決めよう」です。どの学年も発達段階に合わせたプログラムとなっています。

今までの学級活動や道徳とは、やや違った授業内容に、職員も生徒も最初はとまどいましたが、4回の授業を終えて、「こういうことを身につけることが大切だったのだ。」「これからは、自分のことも他人のことも大切にしたい。」という気持ちになりました。

今後、2年生の授業が3学期に予定されています。新しい授業「ピア・サポート」をご覧になりたい方は、どうぞ本校までお問い合わせください。

岩和田小学校閉校

御宿小学校と統合し、新生御宿小学校スタート



▶閉校式では、みんなで最後の校歌を合唱

明治7年に安立寺を仮校舎として創設された岩和田小学校が、133年の歴史に幕を閉じ、御宿小学校と統合となりました。3月24日にはPTAや卒業生など多くの関係者が出席するなか、閉校式が行われ、岩和田小学校の閉校を惜しまれました。

また、4月には岩和田の児童を迎えた新生御宿小学校がスタート。遠足や運動会などの学校行事が進むにつれ、新しい仲間とも打ち解けあい、新しい環境のなか、勉学に励んでいます。

御宿小学校耐震補強開始

御宿小学校の校舎および体育館について、昨年行った耐震診断の結果、耐震性が低い事が判明しました。校舎は昭和42年、体育館は昭和45年に建設され、現在の耐震基準を満たしておらず、老朽化も進んでいます。このことから、現在、同校の耐震補強および老

朽改修について、平成20年の完成に向け、計画的に取り組んでいます。今年については、詳細設計がまとまり、年明けから施工が開始される予定です。安全で安心な学習環境の整備に向け、授業等に配慮しながらも早期の完成を目指します。



の耐震補強・老朽改修

ニュース

御宿町議会改選

任期満了による町議会議員一般選挙が、9月11日に告示されました。今回の選挙から議員定数が14人から12人に改正されるなか、12人の立候補者が届出を行い、定数と同数であったことから、無投票当選となりました。

また、10月5日には、改選後初めての議会となる臨時議会が開催され、議長に新井明氏、副議長に瀧口義雄氏が就任されました。

高齢化率県下1位

4月1日現在における65歳以上の高齢者の占める割合が、36.9%となり、2年連続で高齢化率千葉県下1位となりました。町では、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画を策定し、平成18年度からの3カ年にわたり、この計画に沿って福祉施策を推進しています。

高齢者が、住みなれた地域で安心した生活を送ることができるよう、さらに充実した保健・医療・福祉体制の構築に向け、取り組んでいます。

おんじゆく 地域包括支援 センター設置



▲社会福祉士が高齢者の相談を伺います

高齢者の総合相談支援を行うため、「おんじゆく地域包括支援センター」が4月に設置されました。

介護予防ケアマネジメントや権利擁護、総合相談、包括的・継続的ケアマネジメントなどの業務を保健師と社会福祉士が中心となって行っています。3月まで社会福祉協議会に委託していた在宅介護支援センターの業務も引き継いでいて、高齢者の方々のニーズに適切に対応できるワンストップサービスを目指しています。



▲御宿小学校修繕を実施し

サン・フランシスコ号漂着400周年記念事業

メキシコへ航海中のサン・フランシスコ号が、岩和田の田尻海岸沖で座礁し、村民が総出で救助を行ったと伝わる慶長14年から400周年を迎えようとしています。

現在、この誇りある歴史の節目を迎えるにあたって、平成21年度までの3カ年にわたり、記念事業の実施に取り組んでいます。この記念事業については、公募による住民を含めた記念事業企画実行委員会が6月に立ち上がりました。そして、9月には、第1回目の記念事業となる「国際文化交流」が実施となり、メキシコ在住のヴァイオ

リニスト黒沼ユリ子女士史を引え、ヴァイオリニストサイタル、メキシコ料理教室、文化交流会の催しに、たくさんの方が参加し、メキシコの文化を感じました。



▶300人の観客で埋め尽くされたヴァイオリニストサイタル

御宿町後期基本計画スタート

今年度から平成24年度を目標とする御宿町後期基本計画が、4月にスタートしました。この後期基本計画は、平成13年度から取り組んでいる御宿町第3次基本構想にもとづき、後半6カ年にわたる計画を定めたものです。

自助・共助・公助の視点から、

行政と住民の役割分担を根本から検証し、住民協働による地域づくりを柱に策定しています。

行政需要が、多種多様化するなかで、地域と行政が一体となつて地域社会を形成するまちづくりを目指します。

平成19年 御宿町 大10

台風4号により被害発生



▲大規模な土砂災害が発生

梅雨前線を刺激した大型の台風4号が、7月14日から15日にかけて接近。御宿ダムの雨量観測所で、1時間に最大65.5ミリを記録する大雨が降り、町内各地で河川や側溝の水が増量したほか、地盤が緩んだことによる土砂災害が発生しました。

御宿町中学生議会開催

御宿中学校3年生による中学生議会が12月4日に開催されました。(表紙写真)
町議会と同様に12人が議席に着き、普段の学校生活から地域社会に目を向けた環境問題や観光、教育、高齢者対策などについて一般質問が行われました。また、「地域の未来に向けた中学生の行動宣言」が決議されました。



▲中学生が町へ一般質問

御宿中学校校舎が公立学校優良施設で表彰

平成17年12月に完成した御宿中学校校舎が、公立中学校優良施設審査の総合部門で文教施設協会会長賞を受賞し、8月7日に表彰を受けました。

「開かれた学校」をコンセプトに設計された本校舎は、円滑な管理と住民への多様な開放を可能にしていることが高く評価されました。

Data File ONJUKU

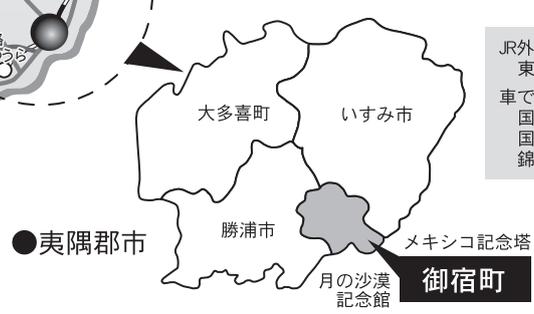
資料編



●沿革… 明治22年町村制の施行により御宿郷の須賀村、浜村、高山田村、久保村の4部落がまとまり、御宿村ができた。その後、大正3年御宿町と改称。昭和30年町村合併で布施村の一部と浪花村岩和田地区を合併して、現在の御宿町となった。

●位置… 御宿町は千葉県の東南部、房総半島中央部東端に位置し、首都東京まで北西方向へ75km。東経140度21分10秒。北緯35度11分20秒の地点にある。

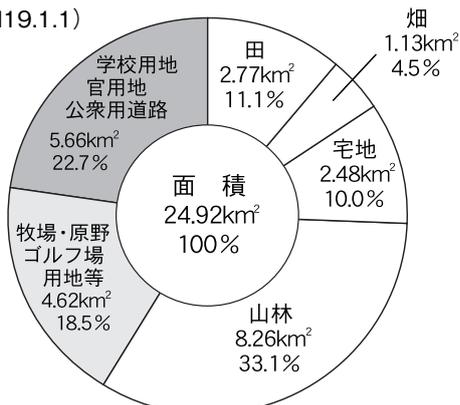
JR外房御宿駅
東京から特急で78分
車で
国道128号線、または
国道297号
錦糸町から100キロ



自然

●面積(概要調査)

(H19.1.1)



●年別気温・降雨量(勝浦特別地域気象観測所)

| 年(1月から12月) | 年平均気温(°C) | 最高気温(°C) | 最低気温(°C) | 降雨量(mm) |
|--------------|-----------|----------|----------|---------|
| 平成7年~11年(平均) | 15.8 | 31.8 | -3.0 | 1,741.9 |
| 平成12年 | 16.1 | 34.6 | -3.2 | 1,800.5 |
| 平成13年 | 15.6 | 33.8 | -2.7 | 1,758.0 |
| 平成14年 | 16.1 | 32.4 | -0.4 | 1,995.0 |
| 平成15年 | 15.6 | 31.6 | -2.2 | 2,386.5 |
| 平成16年 | 16.4 | 34.2 | -0.8 | 2,254.5 |
| 平成17年 | 15.6 | 30.8 | -1.8 | 1,699.5 |
| 平成18年 | 15.9 | 32.6 | -2.6 | 2,406.5 |

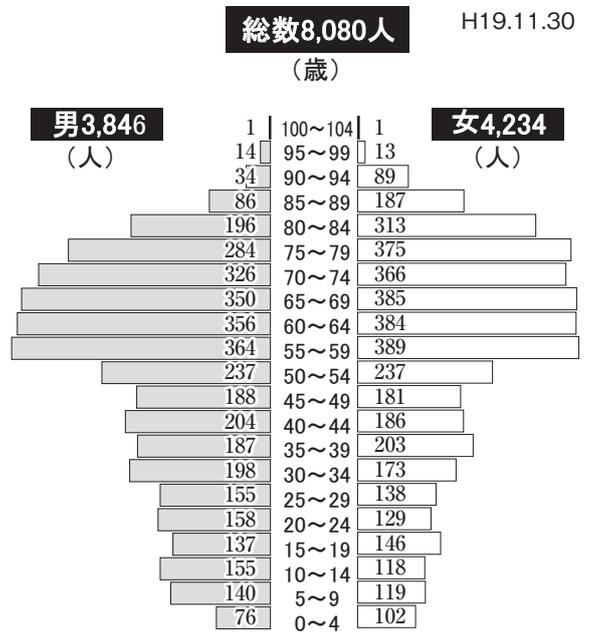
人口・産業

●行政区別世帯数と人口(住民基本台帳)

(H19.11.30)

●5歳階級別人口(住民基本台帳)

| 行政区分 | 世帯数 | 人口(人) | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| | | 男 | 女 | 計 |
| 須賀 | 350 | 391 | 393 | 784 |
| 浜 | 310 | 362 | 392 | 754 |
| 高山田 | 100 | 125 | 139 | 264 |
| 久保 | 486 | 538 | 646 | 1,184 |
| 新町 | 520 | 595 | 653 | 1,248 |
| 六軒町 | 221 | 268 | 274 | 542 |
| 岩和田 | 425 | 559 | 613 | 1,172 |
| 実谷・七本 | 163 | 221 | 237 | 458 |
| 上布施 | 239 | 303 | 325 | 628 |
| 御宿台 | 572 | 484 | 562 | 1,046 |
| 合計 | 3,386 | 3,846 | 4,234 | 8,080 |



●人口の推移(国勢調査)

(各年10月1日現在)

| 年次 | 世帯数 | 人口(人) | | | 1世帯 平均人口 | 人口密度 人/km ² |
|------|-------|-------|-------|-------|-------------|---------------------------|
| | | 計 | 男 | 女 | | |
| S 30 | 2,022 | 9,753 | 4,519 | 5,234 | 4.8 | 391 |
| 35 | 2,047 | 9,273 | 4,313 | 4,960 | 4.5 | 372 |
| 40 | 2,068 | 8,815 | 4,053 | 4,762 | 4.3 | 354 |
| 45 | 2,136 | 8,470 | 3,853 | 4,617 | 4.0 | 340 |
| 50 | 2,263 | 8,484 | 3,960 | 4,524 | 3.7 | 340 |
| 55 | 2,432 | 8,486 | 4,027 | 4,459 | 3.5 | 341 |
| 60 | 2,452 | 8,267 | 3,948 | 4,319 | 3.4 | 332 |
| H 2 | 2,469 | 7,939 | 3,763 | 4,176 | 3.2 | 319 |
| 7 | 2,659 | 8,129 | 3,850 | 4,279 | 3.1 | 326 |
| 12 | 2,834 | 8,019 | 3,777 | 4,242 | 2.8 | 322 |
| 17 | 2,993 | 7,942 | 3,753 | 4,189 | 2.7 | 319 |

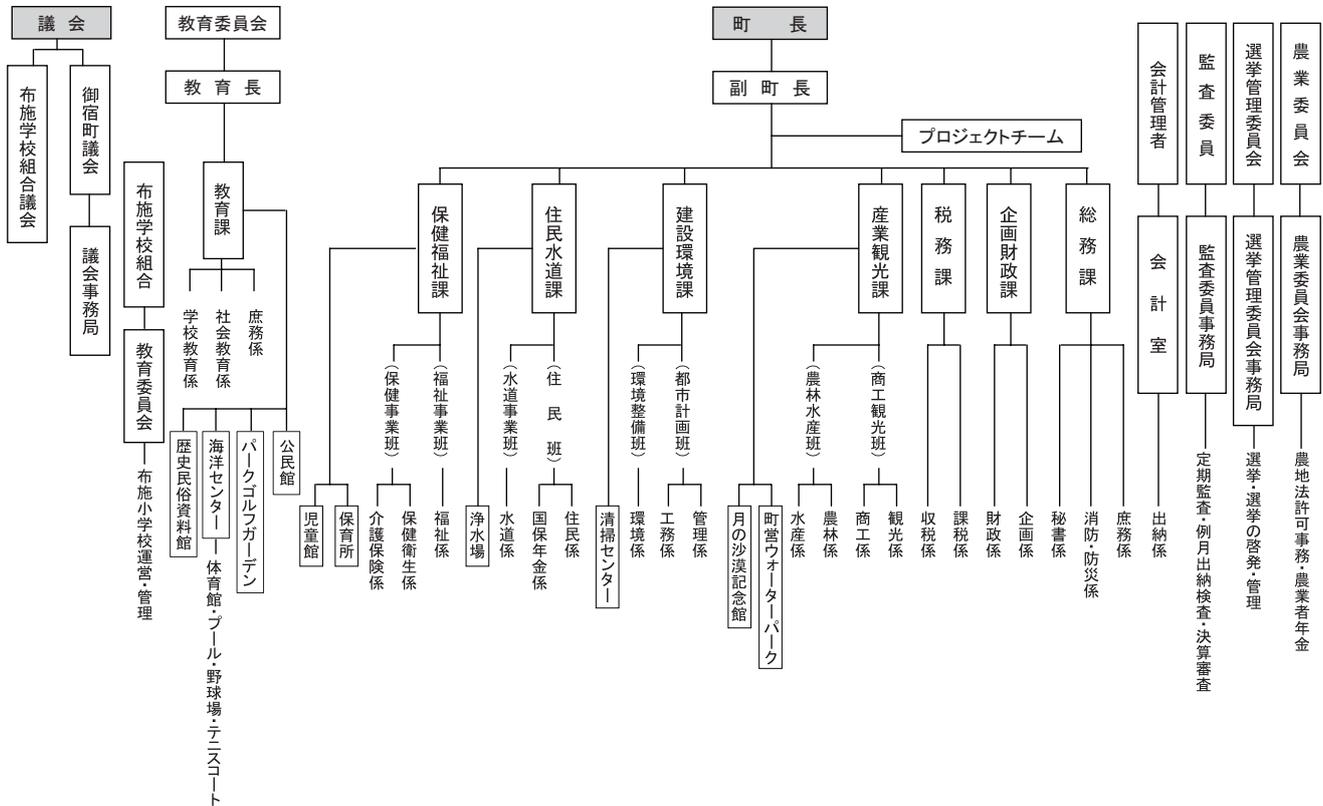
●人口動態の推移

| 年度 | 自然動態 | | | | 社会動態 | |
|------|------|-----|----|----|------|-----|
| | 出生 | 死亡 | 婚姻 | 離婚 | 転入 | 転出 |
| H 12 | 41 | 97 | 29 | 14 | 337 | 331 |
| 13 | 50 | 97 | 39 | 12 | 299 | 285 |
| 14 | 39 | 137 | 28 | 7 | 328 | 308 |
| 15 | 43 | 103 | 19 | 14 | 387 | 272 |
| 16 | 29 | 139 | 29 | 13 | 339 | 295 |
| 17 | 30 | 111 | 25 | 18 | 300 | 294 |
| 18 | 40 | 96 | 27 | 12 | 325 | 296 |

※出生、死亡、転出は住民基本台帳の数値を使用しています。
 ※婚姻、離婚は、御宿町役場窓口にて提出された数値を使用しています。

行政・議会

●機構・組織(行政・議会・教育委員会等) 図



●議 会

- ◎議員定数 12人(法定数 18人)
- ◎常任委員会 総務委員会 4(4)
- 産業建設委員会 4(4)
- 教育民生委員会 4(4) () 内委員定数

●課別職員数

(H19.4)

| 課室名 | 職員数 | | |
|-------|-----|----|----|
| | 総数 | 男 | 女 |
| 総務課 | 11 | 9 | 2 |
| 企画財政課 | 7 | 7 | 0 |
| 税務課 | 9 | 6 | 3 |
| 産業観光課 | 8 | 8 | 0 |
| 建設環境課 | 16 | 14 | 2 |
| 住民水道課 | 8 | 5 | 3 |
| 保健福祉課 | 13 | 4 | 9 |
| 会計室 | 3 | 1 | 2 |
| 議会事務局 | 2 | 1 | 1 |
| 教育課 | 4 | 2 | 2 |
| 公民館 | 4 | 3 | 1 |
| 保育所 | 16 | 0 | 16 |
| 調理場 | 4 | 0 | 4 |
| 合計 | 105 | 60 | 45 |

●議会の開催状況

(H19.12)

| 区分 年次 | 定例会 | | | | 臨時会 | | | | 請願 陳述 件数 |
|----------|-----|----|------------|------------|-----|----|------------|------------|----------------|
| | 回数 | 会期 | 町長提出 議案 | 議員提出 議案 | 回数 | 会期 | 町長提出 議案 | 議員提出 議案 | |
| 9 | 4 | 11 | 38 | 10 | 1 | 1 | 3 | 0 | 26 |
| 10 | 4 | 6 | 40 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 10 |
| 11 | 4 | 5 | 56 | 5 | 2 | 2 | 9 | 0 | 6 |
| 12 | 4 | 10 | 57 | 6 | 2 | 2 | 6 | 0 | 3 |
| 13 | 4 | 25 | 60 | 6 | 3 | 3 | 8 | 2 | 6 |
| 14 | 4 | 17 | 58 | 8 | 5 | 5 | 12 | 0 | 10 |
| 15 | 4 | 11 | 41 | 1 | 6 | 6 | 14 | 9 | 2 |
| 16 | 4 | 14 | 52 | 14 | 2 | 2 | 4 | 0 | 4 |
| 17 | 4 | 11 | 47 | 6 | 2 | 2 | 10 | 0 | 2 |
| 18 | 4 | 14 | 69 | 9 | 2 | 2 | 3 | 0 | 6 |
| 19 | 4 | 13 | 76 | 6 | 2 | 2 | 4 | 9 | 4 |

(1月～12月)

●歴代議長(町村合併後)

(H19.12.1)

| 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|--------|------------|------------|
| 吉野 要 | 昭和30.3.31 | 昭和32.9.30 |
| 浅野 航海 | 昭和32.10.1 | 昭和34.9.30 |
| 新井 清治 | 昭和34.10.1 | 昭和40.9.30 |
| 関 龍雄 | 昭和40.10.1 | 昭和44.9.30 |
| 中村 喜一 | 昭和44.10.11 | 昭和48.10.31 |
| 江沢 富士松 | 昭和48.12.4 | 昭和50.9.30 |
| 岩崎 栄一郎 | 昭和50.10.1 | 昭和54.9.30 |
| 石田 行雄 | 昭和54.10.1 | 昭和56.9.30 |
| 井上 泰爾 | 昭和56.10.1 | 昭和58.9.30 |
| 井上 浩一 | 昭和58.10.1 | 昭和60.3.12 |
| 白鳥 時雄 | 昭和60.4.16 | 昭和62.9.30 |
| 関野 正治 | 昭和62.10.1 | 平成元年9.21 |
| 佐藤 高二 | 平成元年9.21 | 平成3.9.30 |
| 君塚 秀雄 | 平成3.10.8 | 平成5.9.21 |
| 岡村 甲純 | 平成5.9.21 | 平成7.9.30 |
| 鶴岡 清二 | 平成7.10.9 | 平成9.9.18 |
| 貝塚 貞利 | 平成9.9.18 | 平成10.9.17 |
| 君塚 亮一 | 平成10.9.17 | 平成11.9.30 |
| 貝塚 嘉軼 | 平成11.10.7 | 平成13.9.14 |
| 伊藤 博明 | 平成13.9.14 | 平成15.9.30 |
| 伊藤 博明 | 平成15.10.2 | 平成19.9.30 |
| 新井 明 | 平成19.10.5 | 在任中 |

●歴代町長

(H19.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|-----------|-------|------------|------------|
| 町長職務(執行者) | 大地 重直 | 昭和30.3.31 | 昭和30.5.15 |
| 1 | 井上文吉 | 昭和30.5.16 | 昭和42.5.14 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和42.5.15 | 昭和54.5.14 |
| 3 | 高梨秀治 | 昭和54.5.15 | 昭和62.5.14 |
| 4 | 滝口栄蔵 | 昭和62.5.15 | 平成6.1.25 |
| 5 | 伊藤治昌 | 平成6.3.13 | 平成10.3.12 |
| 6 | 加藤 長 | 平成10.3.13 | 平成12.11.24 |
| 7 | 井上七郎 | 平成12.12.24 | 在任中 |

●歴代助役

(H19.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|-------|------------|------------|
| 1 | 相原誠三郎 | 昭和30.10.18 | 昭和38.10.17 |
| 2 | 岩井敏夫 | 昭和39.1.10 | 昭和42.4.17 |
| 3 | 佐藤清司 | 昭和42.12.20 | 昭和45.10.31 |
| 4 | 浅野興典 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 池田覚道 | 昭和55.3.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 大谷良司 | 昭和62.6.15 | 平成7.6.14 |
| 7 | 加藤 長 | 平成7.6.15 | 平成9.11.15 |
| 8 | 関 邦昭 | 平成10.7.1 | 平成12.3.15 |
| 9 | 吉野和美 | 平成13.7.1 | 平成19.3.31 |

●投票区別有権者数

(H19.12.1)

| 区分 | 地区 | 計 | 男 | 女 |
|-------|-----------|-------|-------|-------|
| 第1投票区 | 久保・新町・六軒町 | 2,555 | 1,192 | 1,363 |
| 第2投票区 | 須賀・浜・高山田 | 1,582 | 763 | 819 |
| 第3投票区 | 岩和田 | 1,009 | 471 | 538 |
| 第4投票区 | 上布施 | 566 | 273 | 293 |
| 第5投票区 | 実谷・七本 | 393 | 183 | 210 |
| 第6投票区 | 御宿台 | 976 | 451 | 525 |
| 総 数 | | 7,081 | 3,333 | 3,748 |

H19.4.1 地方自治法改正により助役制度が副町長制度となりました(現在、副町長不在)

●歴代収入役

(H19.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|-------|------------|------------|
| 1 | 相原誠三郎 | 昭和29.2.13 | 昭和30.10.17 |
| 2 | 佐藤清司 | 昭和30.10.18 | 昭和42.12.19 |
| 3 | 浅野興典 | 昭和42.12.20 | 昭和47.3.31 |
| 4 | 和田正美 | 昭和47.4.1 | 昭和54.5.14 |
| 5 | 岩瀬 剛 | 昭和54.7.1 | 昭和62.5.14 |
| 6 | 吉田庸二 | 昭和62.6.15 | 平成11.6.14 |
| 7 | 五十嵐義昭 | 平成11.6.15 | 平成17.12.31 |

H18.4.1 条例制定により置かないこととなりました

H19.4.1 地方自治法改正により収入役制度が廃止となりました

●最近の選挙における投票状況

(H19.12.1)

| 選挙名 | 執行年月日 | 当日有権者数 | | | 投票者数 | | | 投票率(%) | | |
|---------------|-----------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| | | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 | 総数 | 男 | 女 |
| 参议院議員選挙(県選出) | H16.7.11 | 7,101 | 3,349 | 3,752 | 3,988 | 1,881 | 2,107 | 56.16 | 56.17 | 56.16 |
| 町 長 選 挙 | H16.12.12 | 7,063 | 3,326 | 3,737 | 5,275 | 2,421 | 2,854 | 74.68 | 72.79 | 76.37 |
| 県 知 事 選 挙 | H17.3.13 | 7,047 | 3,318 | 3,729 | 3,781 | 1,768 | 2,013 | 53.65 | 53.29 | 53.98 |
| 衆議院議員選挙(小選挙区) | H17.9.11 | 7,082 | 3,327 | 3,755 | 4,774 | 2,215 | 2,559 | 67.41 | 66.58 | 68.15 |
| 県 議 会 議 員 選 挙 | H19.4.8 | 6,982 | 3,283 | 3,699 | 3,775 | 1,743 | 2,032 | 54.07 | 53.09 | 54.93 |
| 参议院議員選挙(県選出) | H19.7.29 | 7,049 | 3,319 | 3,730 | 4,231 | 2,021 | 2,210 | 60.02 | 60.89 | 59.25 |
| 町 議 会 議 員 選 挙 | H19.9.16 | 無 投 票 | | | | | | | | |

財 政

●平成 18年度一般会計歳入決算

歳 入

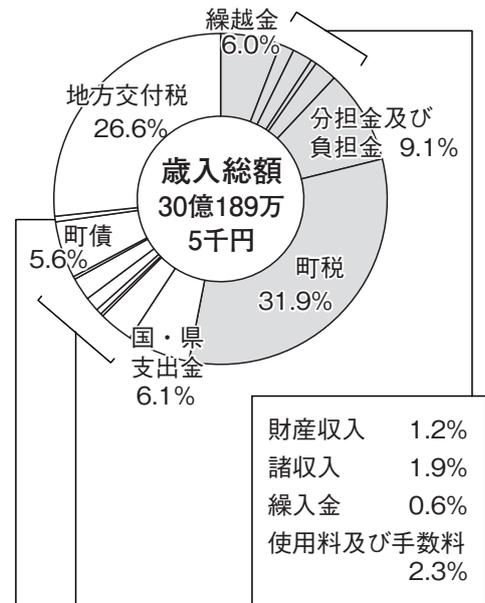
(単位：千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成 18年度 | 平成 17年度 | 比 較 | | 前年度 増減率 |
|---------------------------|------|-----------|-----------|-----------|---------|------------|
| | 決算額① | 決算額② | ①－② | 増減率 | | |
| 1. 町 税 | | 956,934 | 1,118,342 | ▲ 161,408 | ▲ 14.4 | 15.1 |
| 2. 地 方 譲 与 税 | | 105,567 | 81,700 | 23,867 | 29.2 | 20.4 |
| 3. 利子割交付金 | | 2,454 | 3,119 | ▲ 665 | ▲ 21.3 | ▲ 33.4 |
| 4. 配当割交付金 | | 3,125 | 1,923 | 1,202 | 62.5 | 69.6 |
| 5. 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金 | | 3,017 | 3,200 | ▲ 183 | ▲ 5.7 | 141.1 |
| 6. 地 方 消 費 税 交 付 金 | | 71,306 | 67,736 | 3,570 | 5.3 | ▲ 7.0 |
| 7. 特 別 地 方 消 費 税 交 付 金 | | 0 | 0 | 0 | 0.0 | 0.0 |
| 8. ゴルフ場利用税交付金 | | 19,153 | 18,150 | 1,003 | 5.5 | ▲ 6.4 |
| 9. 自 動 車 取 得 税 交 付 金 | | 39,210 | 37,505 | 1,705 | 4.5 | 0.8 |
| 10. 地 方 特 例 交 付 金 | | 15,703 | 19,460 | ▲ 3,757 | ▲ 19.3 | ▲ 2.2 |
| 11. 地 方 交 付 税 | | 798,676 | 729,828 | 68,848 | 9.4 | ▲ 2.6 |
| 内 普 通 | | 736,795 | 664,880 | 71,915 | 10.8 | ▲ 0.9 |
| | 特 別 | 61,881 | 64,948 | ▲ 3,067 | ▲ 4.7 | ▲ 17.3 |
| 12. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金 | | 1,502 | 1,626 | ▲ 124 | ▲ 7.6 | ▲ 5.0 |
| 13. 分 担 金 及 び 金 | | 274,209 | 289,758 | ▲ 15,549 | ▲ 5.4 | 15.6 |
| 14. 使 用 料 及 び 手 数 料 | | 67,868 | 71,644 | ▲ 3,776 | ▲ 5.3 | 22.0 |
| 15. 国 庫 支 出 金 | | 79,532 | 238,535 | ▲ 159,003 | ▲ 66.7 | 26.4 |
| 16. 県 支 出 金 | | 104,954 | 163,738 | ▲ 58,784 | ▲ 35.9 | 15.1 |
| 17. 財 産 収 入 | | 36,915 | 56,547 | ▲ 19,632 | ▲ 34.7 | 16.9 |
| 18. 寄 付 金 | | 0 | 200 | ▲ 200 | ▲ 100.0 | ▲ 80.0 |
| 19. 繰 入 金 | | 17,746 | 57,181 | ▲ 39,435 | ▲ 69.0 | ▲ 57.8 |
| 20. 繰 越 金 | | 178,760 | 205,205 | ▲ 26,445 | ▲ 12.9 | 57.2 |
| 21. 諸 収 入 | | 56,713 | 57,945 | ▲ 1,232 | ▲ 2.1 | 102.5 |
| 22. 町 債 | | 168,551 | 683,900 | ▲ 515,349 | ▲ 75.4 | 1.4 |
| 合 計 | | 3,001,895 | 3,907,242 | ▲ 905,347 | ▲ 23.2 | 8.4 |

●平成 18年度一般会計歳入財源別構成比

依存財源
47.0

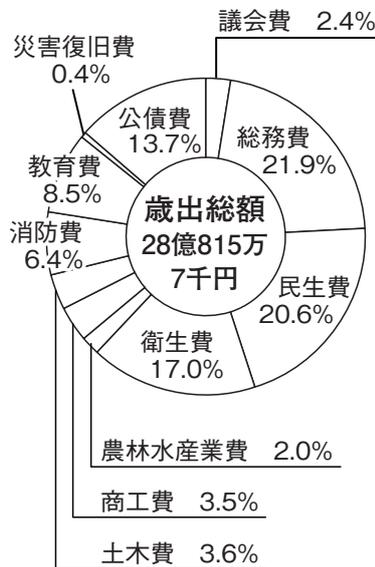
自主財源
53.0



| | |
|-------------|------|
| 地方譲与税 | 3.5% |
| 利子割交付金 | 0.1% |
| ゴルフ場利用税交付金 | 0.6% |
| 自動車取得税交付金 | 1.3% |
| 交通安全対策特別交付金 | 0.1% |
| 地方消費税交付金 | 2.4% |
| 配当割交付金 | 0.1% |
| 株式等譲渡所得割交付金 | 0.1% |

地方特例交付金 0.5%

●平成18年度一般会計
目的別歳出構成比



●平成18年度一般会計歳出決算

歳出

(単位：千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成18年度 | 平成17年度 | 比較 | | 前年度 増減率 |
|-----------|----|-----------|-----------|-----------|--------|------------|
| | | 決算額① | 決算額② | ①-② | 増減率 | |
| 1. 議会費 | | 67,609 | 74,373 | ▲ 6,764 | ▲ 9.1 | ▲ 3.9 |
| 2. 総務費 | | 615,053 | 553,621 | 61,432 | 11.1 | ▲ 8.5 |
| 3. 民生費 | | 577,469 | 586,583 | ▲ 9,114 | ▲ 1.6 | 4.6 |
| 4. 衛生費 | | 477,217 | 535,961 | ▲ 58,744 | ▲ 11.0 | 9.2 |
| 5. 農林水産業費 | | 55,845 | 116,535 | ▲ 60,690 | ▲ 52.1 | 56.8 |
| 6. 商工費 | | 97,172 | 124,879 | ▲ 27,707 | ▲ 22.2 | 12.7 |
| 7. 土木費 | | 102,425 | 256,191 | ▲ 153,766 | ▲ 60.0 | 67.2 |
| 8. 消防費 | | 180,146 | 187,047 | ▲ 6,901 | ▲ 3.7 | ▲ 1.2 |
| 9. 教育費 | | 237,724 | 901,336 | ▲ 663,612 | ▲ 73.6 | 41.3 |
| 10. 災害復旧費 | | 12,580 | 21,530 | ▲ 8,950 | ▲ 41.6 | ▲ 4.7 |
| 11. 公債費 | | 384,917 | 370,426 | 14,491 | 3.9 | ▲ 22.6 |
| 合計 | | 2,808,157 | 3,728,482 | ▲ 920,325 | ▲ 24.7 | 9.6 |

●財政の変遷

(単位：千円)

| 年度 | 当初予算額 | 決算額 | | 地方交付税額 | 地方債現在高 |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | 歳入 | 歳出 | | |
| H9 | 3,017,000 | 3,614,159 | 3,369,978 | 1,009,686 | 3,120,245 |
| 10 | 3,030,000 | 3,432,580 | 3,234,082 | 1,093,108 | 3,020,090 |
| 11 | 3,173,000 | 3,575,953 | 3,483,256 | 1,101,661 | 2,896,646 |
| 12 | 3,008,334 | 3,277,533 | 3,129,564 | 1,100,070 | 2,903,335 |
| 13 | 3,204,000 | 3,502,986 | 3,382,037 | 1,023,244 | 3,127,290 |
| 14 | 3,446,000 | 3,582,221 | 3,505,947 | 892,550 | 3,508,701 |
| 15 | 2,930,000 | 3,117,619 | 2,987,087 | 778,340 | 3,677,163 |
| 16 | 3,353,000 | 3,605,602 | 3,400,397 | 749,431 | 3,962,669 |
| 17 | 3,491,000 | 3,907,242 | 3,728,482 | 729,828 | 4,364,131 |
| 18 | 2,731,000 | 3,001,895 | 2,808,157 | 798,676 | 4,240,511 |

●性質別歳出

(単位：千円 %)

| 科目 | 年度 | 平成18年度 | 平成17年度 | 比較 | | | |
|-------------|----|-----------|--------|-----------|-------|-----------|--------|
| | | 決算額① | 構成比 | 決算額② | 構成比 | ①-② | 増減率 |
| 1.消費の経費 | | | | | | | |
| (1)人件費 | | 797,896 | 28.4 | 896,606 | 24.0 | ▲ 98,710 | ▲ 11.0 |
| (2)物件費 | | 566,777 | 20.2 | 620,753 | 16.6 | ▲ 53,976 | ▲ 8.7 |
| (3)維持補修費 | | 7,387 | 0.3 | 10,634 | 0.3 | ▲ 3,247 | ▲ 30.5 |
| (4)扶助費 | | 120,695 | 4.3 | 119,977 | 3.2 | 718 | 0.6 |
| (5)補助費等 | | 398,106 | 14.2 | 425,473 | 11.4 | ▲ 27,367 | ▲ 6.4 |
| 2.投資の経費 | | | | | | | |
| (1)普通建設事業費 | | 162,630 | 5.8 | 1,031,232 | 27.7 | ▲ 868,602 | ▲ 84.2 |
| (2)災害復旧事業費 | | 12,580 | 0.4 | 21,530 | 0.6 | ▲ 8,950 | ▲ 41.6 |
| 3.公債費 | | 384,917 | 13.7 | 370,426 | 9.9 | 14,491 | 3.9 |
| 4.繰出金 | | 222,065 | 7.9 | 215,441 | 5.8 | 6,624 | 3.1 |
| 5.その他(積立金等) | | 135,104 | 4.8 | 16,410 | 0.4 | 118,694 | 723.3 |
| 合計 | | 2,808,157 | 100.0 | 3,728,482 | 100.0 | ▲ 920,325 | ▲ 24.7 |

●平成 18年度 特別会計決算

(単位：千円)

| 会 計 | | 予 算 額 | 決 算 額 |
|----------------|-----|-----------|-----------|
| 国民健康保険 特別会計 | 歳 入 | 992,037 | 1,049,597 |
| | 歳 出 | | 966,579 |
| 老人保健 特別会計 | 歳 入 | 1,065,315 | 1,030,352 |
| | 歳 出 | | 1,028,740 |
| 介護保険 特別会計 | 歳 入 | 534,081 | 553,811 |
| | 歳 出 | | 524,002 |

●平成 18年度 企業会計決算

(単位：千円)

| 区 分 | 予算額 | 決算額 |
|--------|---------|---------|
| 水道事業収益 | 248,265 | 255,277 |
| 営業収益 | 233,249 | 235,156 |
| 営業外収益 | 15,016 | 20,121 |

| 区 分 | 予算額 | 決算額 |
|--------|---------|---------|
| 水道事業費用 | 283,787 | 270,085 |
| 営業費用 | 263,722 | 251,461 |
| 営業外費用 | 19,765 | 18,511 |
| 特別損失 | 113 | 113 |
| 予備費 | 187 | 0 |

●町有財産の状況

(H18 決算)

| | | | |
|---------------|------------|-------------|---------------|
| 土 地 | 1,297,072㎡ | 減 債 基 金 | 80,572千円 |
| 建 物 | 35,328㎡ | 地 域 福 祉 基 金 | 10,839千円 |
| 出 資 に よ る 権 利 | 39,613千円 | 開 発 基 金 | 1,725千円 |
| 土 地 開 発 基 金 | 預 金 | 1,100千円 | 中山間ふるさと保全対策基金 |
| | 預 託 金 | 23,900千円 | コミュニティ整備貸付基金 |
| 財 政 調 整 基 金 | 154,762千円 | 学 校 建 設 基 金 | 98,064千円 |

農 業

◎昭和 40年度～平成 7年度は、千葉県農業基本調査

◎平成 11年度、16年度は、農林業センサス

(各年 2月 1日現在)

●農家数の動き

(戸)

| 年 度 | 総 数 | 専 業 | 第 1種兼業 | 第 2種兼業 |
|-----|-----|-----|--------|--------|
| S40 | 681 | 49 | 278 | 354 |
| 45 | 608 | 34 | 198 | 376 |
| 50 | 470 | 24 | 144 | 302 |
| 55 | 430 | 23 | 120 | 287 |
| 60 | 387 | 31 | 25 | 331 |
| H2 | 340 | 31 | 16 | 293 |
| 7 | 322 | 32 | 10 | 280 |
| 11 | 256 | 31 | 12 | 213 |
| 16 | 160 | 9 | 53 | 98 |

●経営規模別農家数の動き

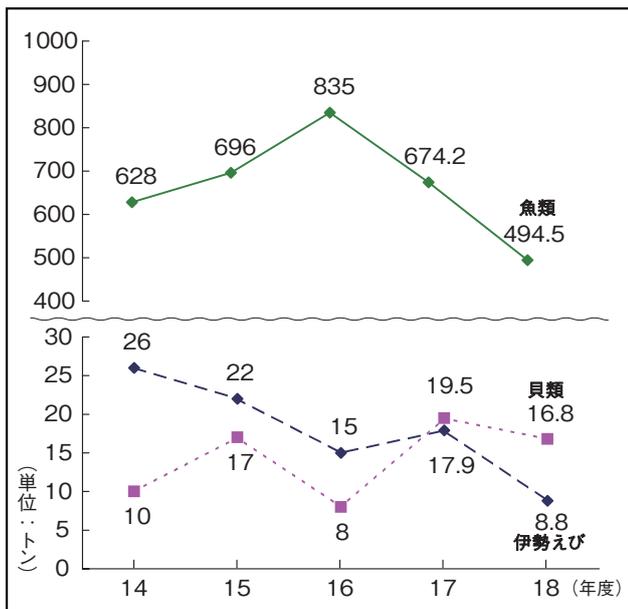
(戸)

| 年 度 | 総 数 | 30未満 (a) | 30～50 (a) | 50～100 (a) | 100～150 (a) | 150以上 (a) | 例 外 規 定 |
|-----|-----|-------------|--------------|---------------|----------------|--------------|------------|
| S40 | 681 | 192 | 106 | 199 | 154 | 23 | 7 |
| 45 | 608 | 155 | 104 | 187 | 132 | 30 | 0 |
| 50 | 470 | 96 | 83 | 206 | 71 | 11 | 3 |
| 55 | 430 | 86 | 81 | 185 | 59 | 13 | 3 |
| 60 | 387 | 65 | 66 | 183 | 50 | 21 | 2 |
| H2 | 340 | 39 | 69 | 146 | 56 | 28 | 2 |
| 7 | 322 | 46 | 57 | 133 | 58 | 26 | 2 |
| 11 | 256 | 60 | 53 | 99 | 26 | 16 | 2 |
| 16 | 160 | 2 | 38 | 85 | 16 | 14 | 0 |

| 年度 | 農家戸口(戸) | 経営耕地面積 (ha) | | | 水稲 (a) |
|-----|---------|-------------|----|-----|--------|
| | | 田 | 畑 | その他 | |
| S40 | 3,459 | 355 | 91 | 3 | 32,835 |
| 45 | 2,882 | 341 | 70 | 7 | 28,108 |
| 50 | 2,204 | 247 | 46 | 7 | 22,549 |
| 55 | 1,941 | 234 | 51 | 5 | 19,930 |
| 60 | 1,667 | 226 | 51 | 6 | 19,357 |
| H2 | 1,413 | 217 | 60 | 4 | 16,727 |
| 7 | 1,310 | 208 | 37 | 4 | 15,506 |
| 11 | 1,021 | 139 | 22 | 3 | 12,246 |
| 16 | 806 | 121 | 16 | 2 | 11,969 |

漁業

●年次別水揚高の推移



●漁業組合の状況

| 組合名 | 御宿岩和田漁業協同組合(岩和田) | 御宿支所 |
|------|------------------|------|
| 正組合員 | 312 | 70 |
| 準組合員 | 61 | 53 |
| 合計 | 373 | 123 |

●主な魚種別水揚高(港勢調査)

(各年 12月31日現在) (単位: トン)

| 魚種別 | 御 宿 | | | 岩 和 田 | | |
|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-------|
| | H16 | 17 | 18 | H16 | 17 | 18 |
| た い | 0 | 0.3 | 0.3 | 0 | 3.5 | 2.3 |
| ひ ら め | 4 | 0 | 0 | 25 | 24.5 | 30.4 |
| ぶ り | 0 | 0.8 | 0.8 | 68 | 90.9 | 30 |
| い か | 33 | 25.3 | 1.5 | 139 | 150.6 | 22.4 |
| か つ お | 63 | 51.9 | 50 | 332 | 193.5 | 201.9 |
| ま ぐ ろ | 20 | 13.3 | 12 | 96 | 42.1 | 74 |
| あ わ び | 1 | 1.3 | 1.3 | 3 | 3.2 | 1.7 |
| さ ざ え | 3 | 7 | 4.9 | 1 | 8 | 8.9 |
| す ず き | 2 | 0.9 | 1.1 | 4 | 3.8 | 4.4 |
| と び う お | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.2 |
| 雑 魚 | 23 | 18 | 29.7 | 26 | 54.8 | 33.5 |
| え び | 4 | 4.9 | 0 | 11 | 13 | 8.8 |
| 合 計 | 153 | 123.7 | 101.6 | 705 | 587.9 | 418.5 |

●漁業種別水揚量等の状況(港勢調査)

(各年 12月31日現在)

| 種 類 等 | 御 宿 | | | 岩 和 田 | | |
|-----------|-----|------|------|-------|-------|-------|
| | H16 | 17 | 18 | H16 | 17 | 18 |
| 登録漁船隻数 | 45 | 44 | 43 | 105 | 104 | 97 |
| 利用漁船隻数 | 46 | 45 | 43 | 113 | 116 | 113 |
| 刺 網 (t) | 8 | 5.8 | 3.4 | 19 | 109.9 | 38.8 |
| い か 釣 (t) | 33 | 24.1 | 1.5 | 139 | 150.6 | 22.4 |
| その他の釣り(t) | 110 | 85.3 | 93.3 | 543 | 327.4 | 374.8 |
| その他の漁業(t) | 0 | 3.6 | 6.8 | 0 | 4.9 | 21.3 |

観光

(産業観光課調べ)

●観光施設等入込数

| 区分 | 年度 | H15 | 16 | 17 | 18 |
|--------------------|---------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | 観光客数(人) | 夏期 | 302,000 | 413,000 | 312,000 |
| | 年間 | 734,000 | 748,000 | 626,000 | 679,000 |
| ホテル・旅館(軒) | | 10 | 9 | 9 | 11 |
| ペンション 民宿・保養所(軒) | | 93 | 88 | 86 | 75 |
| 海の家(軒) | | 19 | 18 | 17 | 16 |
| 駐車台数(台) | | 18,113 | 21,543 | 20,669 | 21,674 |
| 観光収入(推計・千円) | | 2,390,400 | 2,460,800 | 2,252,800 | 2,188,800 |
| 町の観光投入額(千円) | | 65,005 | 62,037 | 72,882 | 70,568 |

●平成18年度各種イベント入込状況

| 行事名 | 入込数(人) |
|-------------------------------------|--------|
| 花火大会 (8月) | 30,000 |
| ビーチバレーボール ムーンカップイン御宿 (8月) | 2,500 |
| 伊勢えび祭り (9月～10月) | 20,000 |
| 第21回 全日本学生 ライフセービング選手権大会 (9月) | 2,000 |
| おんじゅく駅から ハイキング (10月) | 669 |
| イルミネーション (12月) | 3,100 |
| 渚の火祭り (12月) | 3,500 |
| お魚ウィークス&青空市 (4月) | 2,500 |

●月の沙漠記念館入館等の状況(決算)

| 年度 | 入館者数(人) | 入館収入(千円) | 売店収入等(千円) |
|----|---------|----------|-----------|
| H2 | 34,430 | 11,941 | 3,240 |
| 3 | 44,756 | 15,876 | 6,561 |
| 4 | 37,271 | 13,469 | 5,628 |
| 5 | 41,919 | 15,140 | 7,283 |
| 6 | 40,752 | 14,797 | 8,465 |
| 7 | 43,997 | 15,670 | 8,988 |
| 8 | 37,510 | 13,098 | 7,427 |
| 9 | 35,366 | 12,123 | 7,158 |
| 10 | 35,410 | 12,176 | 5,924 |
| 11 | 27,971 | 9,913 | 6,991 |
| 12 | 27,885 | 9,525 | 4,863 |
| 13 | 31,109 | 10,623 | 4,366 |
| 14 | 27,884 | 9,283 | 3,990 |
| 15 | 30,743 | 10,316 | 3,578 |
| 16 | 25,393 | 8,356 | 2,677 |
| 17 | 18,685 | 6,307 | 1,657 |
| 18 | 17,637 | 5,876 | 1,765 |

●町営プール入場等の状況

| 年度 | 入場者数(人) | 入場収入(千円) | 売店収入等(千円) |
|----|---------|----------|-----------|
| H6 | 32,179 | 26,062 | 7,345 |
| 7 | 27,552 | 21,590 | 6,443 |
| 8 | 23,785 | 18,298 | 4,971 |
| 9 | 25,236 | 19,801 | 5,194 |
| 10 | 19,605 | 14,327 | 3,781 |
| 11 | 24,605 | 16,767 | 4,592 |
| 12 | 24,511 | 15,869 | 4,103 |
| 13 | 20,766 | 13,167 | 3,553 |
| 14 | 21,075 | 13,302 | 3,676 |
| 15 | 12,963 | 8,020 | 2,103 |
| 16 | 18,268 | 11,361 | 2,695 |
| 17 | 17,594 | 10,882 | 2,662 |
| 18 | 14,730 | 8,973 | 2,318 |
| 19 | 16,513 | 10,124 | 2,619 |

●平成18年度月の沙漠記念館企画展

| 内容 | 入館者数(人) |
|--------------------------|---------|
| 平島照男油絵店(H18.3月～5月) | 3,286 |
| 加藤まさを展(H18.6月～9月) | 3,864 |
| 富井功写真展(H18.9月～11月) | 3,874 |
| 立体ヒコークキ展(H18.11月～H19.1月) | 1,613 |
| 石井光楓の軌跡(H19.1月～4月) | 5,999 |

商工業

●工業(製造者)の状況(工業統計調査)

(各年12月31日現在)

| 年 | 事業所(戸) | 従業者数(人) | 年間製造品出荷額等(百万円) |
|-----|--------|---------|----------------|
| H12 | 17 | 145 | 1,362 |
| 13 | 12 | 121 | 1,108 |
| 14 | 8 | 69 | 516 |
| 15 | 23 | 126 | 796 |
| 16 | 10 | 105 | 786 |
| 17 | 11 | 106 | 859 |

※平成13、14、16年の調査について、従業員3人以下の事業所は調査対象外です。

●商業の状況(商業統計調査)

(H16.6.1)

| 中分類 | 項目 | 商店数(店) | 従業者数(人) | 年間商品販売額(百万円) | 売場面積(m ²) |
|------|----------------|--------|---------|--------------|-----------------------|
| 卸売業計 | | 9 | 58 | 2,122 | — |
| 小売業計 | | 116 | 422 | 5,086 | 6,593 |
| | 繊維、衣服、身の回り品小売業 | 9 | 24 | 89 | 836 |
| | 飲食料品小売業 | 53 | 224 | 2,869 | 2,558 |
| | 自動車、自転車小売業 | 6 | 14 | 102 | 123 |
| | 家具、建具、じゅう器小売業 | 14 | 41 | 345 | 865 |
| | その他の小売業 | 34 | 119 | 1,682 | 2,211 |
| 合計 | | 125 | 480 | 7,208 | 6,593 |

※経済産業省経済産業政策局統計調査部 平成16年商業統計表より

建設

●道路の状況

(道路台帳 H19.4.1)

| | | | 単位 | 町道 | |
|---------|--------|---------|---------|---------|--------|
| 路実 | 線延 | 数長 | 本 | 1,460 | |
| | | | m | 255,469 | |
| 内訳 | 改良済 | 延長 | m | 80,272 | |
| | 未改良 | 延長 | m | 175,197 | |
| 種類別内訳 | 橋梁 | 延長 | m | 547 | |
| | 隧道 | 延長 | m | 413 | |
| 幅員別内訳 | 改良済 | 13m以上 | m | 38 | |
| | | 5.5m以上 | m | 23,457 | |
| | | 5.5m未満 | m | 56,777 | |
| 未改良 | 5.5m以上 | m | - | | |
| | 3.5m以上 | m | 7 | | |
| | 3.5m未満 | m | 175,190 | | |
| 自動車交通不能 | | | m | 125,489 | |
| 路面別内訳 | 未舗装道 | | m | 153,861 | |
| | 舗装道 | セメント系 | m | 4,420 | |
| | | アスファルト系 | 高級 | m | - |
| | | | 簡易 | m | 97,188 |
| | 計 | | m | 101,608 | |

●建築届出件数の推移

| 年 | 区分 | 専用住宅 | 旅館 | 共同住宅 | 併用住宅 | 工場 | その他 | 合計 |
|-----|----|------|----|------|------|----|-----|----|
| H12 | | 73 | 3 | 2 | 0 | 2 | 5 | 85 |
| 13 | | 61 | 6 | 0 | 2 | 1 | 6 | 76 |
| 14 | | 82 | 4 | 0 | 1 | 1 | 1 | 89 |
| 15 | | 80 | 1 | 0 | 2 | 2 | 4 | 89 |
| 16 | | 32 | 1 | 0 | 3 | 0 | 5 | 41 |
| 17 | | 28 | 0 | 0 | 1 | 1 | 5 | 35 |
| 18 | | 29 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5 | 34 |

●町道の内訳

(道路台帳 H19.4.1)

| | |
|----------------|--------------|
| 実延長 255,469m | |
| 舗装済延長 101,608m | 未舗装 153,861m |

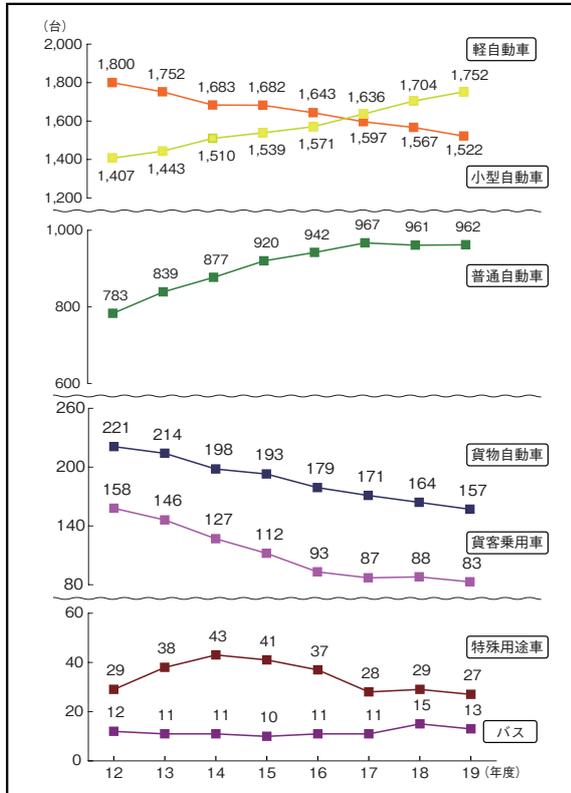
●林道の状況

(林道台帳 H19.4.1)

| |
|------------|
| 延長 12,378m |
|------------|

交通・防災

●自動車保有台数の推移



(千葉県自動車税事務所調べ)

●交通事故発生件数の推移

(交通白書) (H18.12.31)

| 年 | 区分 | 発生件数 | 死者数 | 負傷者数 |
|-----|----|------|-----|------|
| H10 | | 41 | 2 | 51 |
| 11 | | 38 | 0 | 51 |
| 12 | | 44 | 1 | 54 |
| 13 | | 47 | 0 | 62 |
| 14 | | 48 | 1 | 61 |
| 15 | | 50 | 1 | 79 |
| 16 | | 25 | 0 | 33 |
| 17 | | 29 | 0 | 38 |
| 18 | | 31 | 0 | 41 |

●消防の施設状況

(H19.4.1)

| | | | |
|---------|----|-------|------|
| 消防ポンプ車 | 7台 | 防火水槽 | 84か所 |
| 水槽付ポンプ車 | 1台 | 消火栓 | 177台 |
| 小型ポンプ車 | 1台 | 小型ポンプ | 3台 |
| 指揮広報車 | 1台 | | |

●消防団

(H19.4.1)

| 団長 | 副団長 | 分団長 | 副分団長 | 部長 | 班長 | 団員 | 計 |
|----|-----|-----|------|----|----|-----|-----|
| 1 | 3 | 11 | 8 | 9 | 40 | 133 | 205 |

●災発生件数

(H19.12.31)

| 年次 | 火災件数 | | | | 火災面積 (㎡) | |
|-----|------|----|------|-----|----------|-------|
| | 総数 | 建物 | 山林原野 | その他 | 建物 | 山林その他 |
| H15 | 4 | 2 | 0 | 2 | 200 | 0 |
| 16 | 5 | 4 | 0 | 1 | 175 | 0 |
| 17 | 3 | 3 | 0 | 0 | 1,313 | 0 |
| 18 | 3 | 2 | 0 | 1 | 251 | 55 |
| 19 | 1 | 1 | 0 | 0 | 16.2 | 0 |

●災害時の避難場所

(H19.4.1)

| 名称 | 所在地 | 電話 |
|-------------------------|-----------|---------|
| 御宿小学校 | 久保 2085 | 68-2009 |
| 御宿中学校 | 新町 68 | 68-2101 |
| 旧岩和田小学校 | 岩和田 1075 | 68-2254 |
| 岩和田青年館 | 岩和田 788 | 68-4392 |
| サンドスキー場 (津波時一時避難場所) | 岩和田 1354 | |
| 布施小学校 | 上布施 909 | 68-2437 |
| 実谷区民館 | 実谷 586 | 68-5970 |
| 八坂神社 (津波時一時避難場所) | 須賀 525 | |
| 勝浦若潮高校 旧御宿校舎 | 久保 1528 | |
| B & G海洋センター 体育館 | 久保 1135-1 | 68-4143 |
| 御宿台グラウンド (津波時一時避難場所) | 御宿台 29-1 | |

●消火栓の設置個数

(H19.12.1)

| 地区名 | 設置個数 | 地区名 | 設置個数 |
|-----|------|-------|------|
| 須賀 | 16 | 六軒町 | 9 |
| 浜 | 8 | 岩和田 | 15 |
| 高山田 | 6 | 実谷・七本 | 12 |
| 久保 | 13 | 上布施 | 23 |
| 新町 | 14 | 御宿台 | 61 |
| 合計 | | | 177 |

●自主防災組織の状況

| 設置年月日 | 地区名 |
|--------------|-----|
| 平成 9年 8月 1日 | 岩和田 |
| 平成 10年 8月 1日 | 新町 |
| 平成 11年 8月 1日 | 浜 |
| 平成 12年 8月 1日 | 須賀 |
| 平成 13年 8月 1日 | 六軒町 |
| 平成 14年 8月 1日 | 久保 |
| 平成 15年 8月 1日 | 上布施 |
| 平成 16年 8月 1日 | 実谷 |
| 平成 17年 8月 1日 | 高山田 |
| 平成 18年 8月 1日 | 御宿台 |

保 健

(保健福祉課調べ H19.12)

●基本健康診査受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H13 | 1,629 | 956 | 58.7% |
| 14 | 1,683 | 1,034 | 61.4% |
| 15 | 1,712 | 1,079 | 63.0% |
| 16 | 1,725 | 1,080 | 62.6% |
| 17 | 1,792 | 1,122 | 62.6% |
| 18 | 1,259 | 812 | 64.5% |
| 19 | 943 | 784 | 83.1% |

●胃がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H13 | 1,573 | 827 | 52.6% |
| 14 | 1,572 | 835 | 53.1% |
| 15 | 1,276 | 837 | 65.6% |
| 16 | 1,232 | 824 | 66.9% |
| 17 | 1,177 | 848 | 72.0% |
| 18 | 933 | 686 | 73.5% |
| 19 | 843 | 637 | 75.6% |

●胸部検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H13 | 2,631 | 1,538 | 58.5% |
| 14 | 2,124 | 1,541 | 72.6% |
| 15 | 2,024 | 1,576 | 77.9% |
| 16 | 1,977 | 1,492 | 75.5% |
| 17 | 1,673 | 1,401 | 83.7% |
| 18 | 1,461 | 1,269 | 86.9% |
| 19 | 1,420 | 1,259 | 88.7% |

●乳がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|------|-------|
| H13 | 1,030 | 466 | 45.2% |
| 14 | 811 | 515 | 63.5% |
| 15 | 802 | 492 | 61.3% |
| 16 | 834 | 551 | 66.1% |
| 17 | 808 | 602 | 74.5% |
| 18 | 697 | 534 | 76.6% |
| 19 | 660 | 542 | 82.1% |

●子宮がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|------|------|-------|
| H13 | 961 | 439 | 45.7% |
| 14 | 751 | 492 | 65.5% |
| 15 | 747 | 473 | 63.3% |
| 16 | 769 | 416 | 54.1% |
| 17 | 714 | 426 | 59.7% |
| 18 | 551 | 371 | 67.3% |
| 19 | 487 | 317 | 65.1% |

●大腸がん検診受診状況

| 年度 | 対象者数 | 受診者数 | 受診率 |
|-----|-------|-------|-------|
| H13 | 1,734 | 1,163 | 67.1% |
| 14 | 1,486 | 1,157 | 77.9% |
| 15 | 1,492 | 1,212 | 81.2% |
| 16 | 1,505 | 1,189 | 79.0% |
| 17 | 1,427 | 1,196 | 83.8% |
| 18 | 1,263 | 1,081 | 85.6% |
| 19 | 1,220 | 1,068 | 87.5% |

国保・年金・老保・介護

●国民年金受給者の状況

(H18 決算)

| 年度 | 平成 16年度 | | 平成 17年度 | | 平成 18年度 | |
|-----------|---------|-----------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) | 件数 | 金額(千円) |
| 老齢基礎年金 | 1,820 | 1,172,249 | 1,942 | 1,256,776 | 2,067 | 1,345,820 |
| 障害基礎年金 | 44 | 36,775 | 47 | 39,556 | 44 | 36,892 |
| 裁定替障害福祉年金 | 58 | 53,231 | 56 | 51,244 | 56 | 50,297 |
| 遺族基礎年金 | 32 | 28,038 | 30 | 26,557 | 34 | 29,764 |
| 寡婦年金 | 8 | 3,845 | 8 | 3,845 | 6 | 2,796 |
| 老齢年金 | 524 | 230,279 | 491 | 216,768 | 462 | 205,698 |
| 通算老齢年金 | 152 | 34,893 | 141 | 32,262 | 134 | 30,327 |
| 旧国民年金障害保険 | 24 | 22,444 | 23 | 21,451 | 22 | 20,396 |
| 合計 | 2,662 | 1,581,754 | 2,738 | 1,648,459 | 2,825 | 1,721,990 |
| 福祉年金 | 10 | 3,708 | 8 | 2,786 | 5 | 1,487 |

●介護申請等の状況

(保健福祉課調べ)

| 年度 | 申請総数 | 認定総数 | 介護サービス利用者 | | |
|-----|------|------|-----------|--------|---------|
| | | | 居宅サービス | 施設サービス | 給付金(千円) |
| H16 | 528 | 495 | 188 | 63 | 452,816 |
| 17 | 418 | 418 | 212 | 75 | 474,368 |
| 18 | 506 | 467 | 217 | 80 | 487,078 |

●老人保健加入者及び給付状況

(H18 決算)

| 年度 | 加入者数(人) | 医療費(町支弁額)(千円) |
|-----|---------|---------------|
| H11 | 1,800 | 1,057,593 |
| 12 | 1,872 | 1,026,277 |
| 13 | 1,940 | 1,067,076 |
| 14 | 1,983 | 1,077,697 |
| 15 | 1,972 | 1,137,815 |
| 16 | 1,871 | 1,121,443 |
| 17 | 1,783 | 1,150,204 |
| 18 | 1,815 | 1,009,396 |

●国民健康保険加入者及び給付状況

(H18 決算)

| 年度 | 世帯数 | 加入者数(人) | | | | 医療費(町支弁額)(千円) | | | |
|-----|-------|---------|-----|-------|-------|---------------|---------|---------|-----------|
| | | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 | 一般 | 退職 | 国保老人 | 合計 |
| H11 | 2,143 | 2,577 | 468 | 1,380 | 4,425 | 317,400 | 95,189 | 790,719 | 1,203,308 |
| 12 | 2,215 | 2,573 | 449 | 1,479 | 4,501 | 336,449 | 94,755 | 819,002 | 1,250,206 |
| 13 | 2,260 | 2,522 | 448 | 1,555 | 4,525 | 361,184 | 120,644 | 845,475 | 1,327,303 |
| 14 | 2,350 | 2,605 | 439 | 1,610 | 4,654 | 351,307 | 141,808 | 893,450 | 1,386,565 |
| 15 | 2,393 | 2,697 | 458 | 1,555 | 4,710 | 423,280 | 105,998 | 929,936 | 1,459,214 |
| 16 | 2,433 | 2,721 | 533 | 1,482 | 4,736 | 468,746 | 117,568 | 895,021 | 1,481,335 |
| 17 | 2,471 | 2,711 | 590 | 1,484 | 4,785 | 464,672 | 170,530 | 949,498 | 1,584,700 |
| 18 | 2,492 | 2,623 | 700 | 1,449 | 4,772 | 420,852 | 197,453 | 824,909 | 1,443,214 |

姉妹都市

【姉妹都市】

アカプルコ市 (メキシコ)

昭和 53 年 8 月姉妹都市協定締結

【姉妹都市】

野沢温泉村 (長野県)

平成 9 年 2 月姉妹都市協定締結

【姉妹館】

御宿町歴史民俗資料館と

ボウボウアタマ博物館

(ドイツ・フランクフルト市)

平成 3 年 11 月姉妹館提携締結

環 境

●ごみ収集の状況(廃棄物実態調査)

| 年度 | 可燃物 | 不燃物 | 計(トン) |
|----|-------|-------|-------|
| H3 | 3,418 | 2,618 | 6,036 |
| 4 | 3,244 | 1,968 | 5,212 |
| 5 | 3,456 | 1,915 | 5,371 |
| 6 | 3,633 | 2,014 | 5,647 |
| 7 | 3,609 | 1,908 | 5,517 |
| 8 | 3,739 | 538 | 4,277 |
| 9 | 3,812 | 618 | 4,430 |
| 10 | 4,058 | 568 | 4,626 |
| 11 | 3,824 | 502 | 4,326 |
| 12 | 3,979 | 571 | 4,550 |
| 13 | 3,989 | 722 | 4,711 |
| 14 | 4,141 | 598 | 4,739 |
| 15 | 3,943 | 658 | 4,601 |
| 16 | 3,560 | 643 | 4,203 |
| 17 | 3,575 | 771 | 4,346 |
| 18 | 3,512 | 745 | 4,257 |

●し尿処理の状況(廃棄物実態調査)

(各年3月31日現在)

| 年度 | H13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 |
|----------------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 処理計画人口(人) | 8,299 | 8,256 | 8,228 | 8,261 | 8,175 | 8,145 |
| ①非水洗化人口(人) | 2,715 | 2,612 | 2,328 | 2,138 | 2,091 | 1,942 |
| ・計画収集人口(人) | 2,654 | 2,551 | 2,270 | 2,091 | 2,053 | 1,912 |
| ・自家処理人口(人) | 61 | 61 | 58 | 47 | 38 | 30 |
| ②水洗化人口(浄化槽)(人) | 5,584 | 5,644 | 5,900 | 6,123 | 6,084 | 6,203 |
| し尿収集の状況(kℓ) | 4,348 | 4,242 | 4,265 | 4,086 | 4,147 | 4,244 |
| ①し尿(kℓ) | 1,898 | 1,793 | 1,556 | 1,481 | 1,304 | 1,471 |
| ②浄化槽汚泥(kℓ) | 2,450 | 2,449 | 2,709 | 2,605 | 2,843 | 2,773 |
| 収集職員数(人) | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 |
| バキューム車(人) | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 |

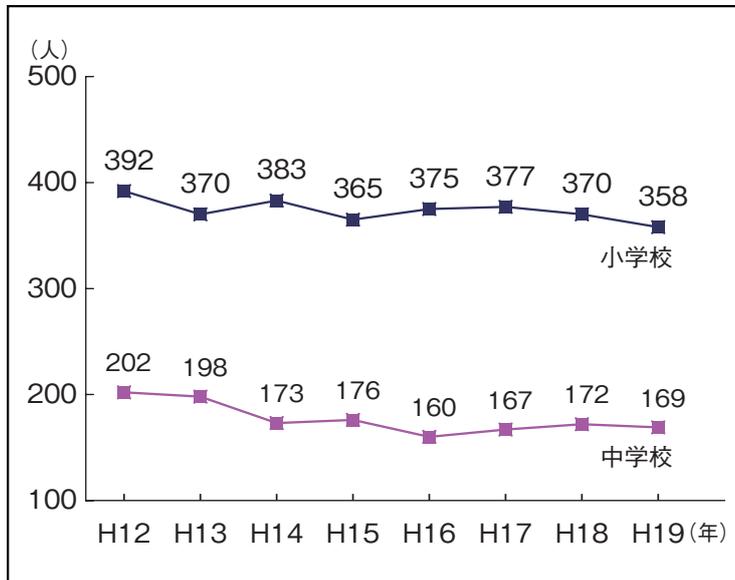
上水道

| 年度 | 年度末 給水人口 (人) | 年度末 給水戸数 (戸) | 年間 取水量 (m ³) | 年間 受水量 (m ³) | 年間 給水量 (m ³) | 年間 使用量 (m ³) | 1ヶ月平均 給水量 (m ³) | 1ヶ月平均 使用水量 (m ³) | 給水原価 (円・銭) | 資本費 (円・銭) | 施設 利用率 (%) |
|----|--------------------|--------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|---------------|--------------|------------------|
| H8 | 7,084 | 2,937 | 1,036,645 | 0 | 895,540 | 857,867 | 74,628 | 71,489 | 224.71 | 135.39 | 40.23 |
| 9 | 6,880 | 3,023 | 1,123,002 | 64,105 | 925,734 | 884,872 | 77,145 | 73,739 | 226.56 | 140.02 | 41.57 |
| 10 | 6,965 | 3,087 | 1,097,418 | 110,903 | 906,642 | 870,799 | 75,554 | 72,567 | 239.07 | 124.83 | 40.72 |
| 11 | 7,074 | 3,170 | 1,108,365 | 177,404 | 1,007,242 | 906,441 | 83,937 | 75,537 | 244.27 | 159.75 | 72.59 |
| 12 | 7,224 | 3,226 | 886,032 | 322,691 | 1,005,144 | 924,678 | 83,762 | 77,057 | 284.17 | 173.27 | 39.80 |
| 13 | 7,357 | 3,259 | 845,157 | 353,125 | 1,026,970 | 897,937 | 85,581 | 7,488 | 317.20 | 212.96 | 37.85 |
| 14 | 7,504 | 3,317 | 761,067 | 365,400 | 925,720 | 868,858 | 77,143 | 72,405 | 330.27 | 215.30 | 34.11 |
| 15 | 7,620 | 3,386 | 814,370 | 366,376 | 942,386 | 875,951 | 78,532 | 72,996 | 316.07 | 205.60 | 34.64 |
| 16 | 7,690 | 3,443 | 858,301 | 365,418 | 980,334 | 889,683 | 81,694 | 74,140 | 305.21 | 194.40 | 36.13 |
| 17 | 7,732 | 3,478 | 838,132 | 365,410 | 957,791 | 919,317 | 79,816 | 76,610 | 313.62 | 203.97 | 35.30 |
| 18 | 7,784 | 3,522 | 828,374 | 365,407 | 932,438 | 908,225 | 77,703 | 75,685 | 287.15 | 177.44 | 36.01 |

教育

●児童・生徒数の推移 学校基本調査

(H19.5.1)



※学校基本調査 (5月1日現在)
 ※布施小学校にはいすみ市分も含む

●御宿町教育委員会 歴代教育長

(H19.12.1)

| 歴代 | 氏名 | 就任年月日 | 退任年月日 |
|----|---------|--------------|------------|
| 1 | 片岡 要 | 昭和 28.4.1 | 昭和 43.9.30 |
| 2 | 佐藤 喜郎 | 昭和 43.10.1 | 昭和 47.4.30 |
| 3 | 統合教育委員会 | 昭和 47.5.1~平成 | 3.3.31 |
| 4 | 大鐘 孝 | 平成 3.4.1 | 平成 8.3.31 |
| 5 | 遠山農夫雄 | 平成 8.4.1 | 平成 11.3.31 |
| 6 | 米本 弘夫 | 平成 11.4.1 | 平成 15.3.31 |
| 7 | 岩村 實 | 平成 15.4.1 | 平成 19.3.31 |
| 8 | 佐藤 和己 | 平成 19.4.1 | 在任中 |

●社会教育施設利用状況 (年間利用者数)

(教育委員会調べ)

| 年度 | 公民館 | 資料館 | 海洋センター | | パークゴルフ ガーデン |
|-----|--------|--------|--------|-------|----------------|
| | | | 体育館 | プール | |
| H12 | 27,970 | 3,429 | 27,168 | 4,233 | 7,146 |
| 13 | 27,576 | 6,430 | 27,594 | 4,080 | 7,013 |
| 14 | 30,223 | 8,909 | 27,443 | 4,898 | 7,640 |
| 15 | 28,639 | 10,101 | 27,269 | 4,872 | 9,671 |
| 16 | 25,387 | 8,917 | 26,065 | 4,890 | 10,918 |
| 17 | 25,214 | 9,118 | 20,897 | 3,974 | 8,765 |
| 18 | 23,734 | 10,373 | 16,148 | 2,834 | 7,535 |

●文化施設

| 名称 | 施設・内容 |
|---------|---|
| 公民館 | 調理実習室、和室、茶室、大ホール、大・中会議室、クラブ集会室、絵画工作室、視聴覚室、図書室(蔵書6,200冊) |
| 歴史民俗資料館 | 「御宿と人」「御宿とくらし」「御宿と教え」のコーナー、五輪文庫、70か国の教科書32,500冊 ドイツ ボウボウアタマ博物館資料 |
| 月の沙漠記念館 | 1F 企画展示室、ミュージアムショップ 2F 加藤まさを展示室 映像展示室 野外ステージ |

●スポーツ施設等

| 名称 | 施設・内容 |
|--------------|-------------------------------|
| 町営運動場 | 野球場、テニスコート3面 |
| ゲートボール場 | ゲートボール場2面 |
| 須賀多目的広場 | ゲートボール、ソフトボールなど |
| 海洋センター | 体育館、会議室 |
| 海洋センタープール | 25mプール、幼児用 |
| 御宿台公園テニスコート | テニスコート6面 |
| 町営ウォーターパーク | 流れるプール、多目的プール、ウォータースライダー3種類など |
| 御宿パークゴルフガーデン | パークゴルフ場18ホール |
| 旧岩和田小学校体育館 | 体育館 |

指定文化財

| 区分 | 名称 | 所在地 | 伝承地 | 指定年月日 |
|-----|------------------------|-----|------------|-----------|
| 国指定 | ミヤコタナゴ | 御宿町 | 御宿町 | S49.6.25 |
| 県指定 | ドン・ロドリゴ上陸地 | 岩和田 | 〃 | S41.12.2 |
| 〃 | 紙本著色大田喜藩陣列之図 | 久保 | 〃 | H7.3.14 |
| 町指定 | ドン・ロドリゴ関係遺品・サンフランシスコ号櫓 | 久保 | 個人 | S49.3.27 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 妙音寺 | 〃 |
| 〃 | 亀甲地双鶴鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 白銅鏡 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 木造大日如来坐像 | 上布施 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造如意輪観音坐像 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 十王堂縁起 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 最明寺夫婦銀杏 | 須賀 | 最明寺 | S53.3.7 |
| 〃 | 旧役場大蘇鉄 | 〃 | 御宿町 | 〃 |
| 〃 | 双盤 | 〃 | 最明寺 | S54.6.27 |
| 〃 | 小幡神楽囃子 | 上布施 | 小幡神楽囃子保存会 | S57.6.29 |
| 〃 | 高山田神楽囃子 | 高山田 | 高山田神楽囃子保存会 | S57.9.28 |
| 〃 | 千人塚供養塔 | 新町 | 妙昌寺 | S59.1.11 |
| 〃 | 閻魔胎内像・十王像 | 六軒町 | 十王堂 | 〃 |
| 〃 | 伊勢参宮絵馬 | 上布施 | 八幡神社 | 〃 |
| 〃 | 真常寺石塔 | 〃 | 真常寺 | 〃 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来及び両脇侍立像 | 六軒町 | 十王堂 | S60.2.12 |
| 〃 | 木造阿弥陀如来坐像 | 浜 | 観音寺 | 〃 |
| 〃 | 木造傳祐上人坐像 | 須賀 | 最明寺 | 〃 |
| 〃 | 旧布施村絵図 | 久保 | 御宿町 | S62.2.19 |
| 〃 | 千箇寺参御首題帳 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 孝女竹永志保の碑 | 〃 | 上布施区新宿 | S62.10.27 |
| 〃 | 月夜見神社の宝塔 | 久保 | 三夜様 | H4.1.30 |
| 〃 | 貝海女具一式 | 〃 | 御宿町 | H5.2.25 |
| 〃 | ハワイ出稼ぎ渡航関係書類 | 上布施 | 個人 | 〃 |
| 〃 | 実谷区八坂神社旧神輿の胴廻りの飾り彫刻 | 実谷 | 八坂神社 | H7.5.25 |
| 〃 | 久保行屋跡の宝塔 | 久保 | 久保区 | 〃 |
| 〃 | 薬師堂の磨崖佛 | 岩和田 | 宝蔵寺 | H8.2.26 |
| 〃 | 堂坂薬師の磨崖佛 | 浜 | 最明寺 | H9.1.27 |
| 〃 | 堂坂薬師の手洗い鉢 | 〃 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 最明寺向拝の獅子頭、象鼻の彫刻 | 須賀 | 〃 | 〃 |
| 〃 | 御宿の海女の郡像 | 久保 | 個人 | H16.10.25 |

「家族割ワイドサポート」は基本使用料1,575円/月!
小・中学生 & 満60歳以上の方は、家族と一緒にauならダンゼンお得!

au ショップ大原 お問合せ
お待ちしております!

TEL 0470-60-1200 定休日/月曜日
いすみ市日在648-1(国道128号沿い) 営業時間/10:00~19:00

新春初売りキャンペーン 2008年1月4日より
ご来店時に「広報御宿を見た」とおっしゃって頂いた方
新規・機種変更のお品代より2,000円お値引致します!

 **あなたの街のでんきやさん**
でんきのホームドクター National/Panasonic

デジタルテレビ & オール電化 **CLAIR** シーズ あきば

御宿町新町312 TEL.68-2157
東京電力 電化推進パートナー <http://www.akiba-denki.net/>

浄化槽：清掃・保守点検・修理
汚水処理施設：保守点検
その他環境保全総合

きれいな水を家庭から・・・

千葉県知事登録 東県セ12号・清掃委託第3号
有限会社 よしのクリーンサービス
夷隅郡御宿町上布施1368-1
お問い合わせは下記まで・・・
TEL:68-6613 FAX:68-4301

手づくりの味
お弁当・オードブル・祝・仏事用の
仕出しも承ります《配達可能》

庄兵卫

☎0120-101443 七福天入口
TEL63-0053 FAX63-9177

御宿パークゴルフガーデン

日没までプレー可 最終受付時間午後5時
18ホール 500円 1日 700円
貸クラブ 無料 貸ボール 100円

御宿町御宿台(西武グリーンタウン内)
TEL 0470-68-4148
指定管理者 宝ゴルフ大原

お布団をふっくら作り直し

綿掛け布団シングル ¥8,900~
綿敷き布団シングル ¥9,750~
羽毛布団シングル ¥24,150~
お見積り無料です

綿長 わた 勝浦市勝浦153 ☎(0470)
ちよう 勝浦商店街内 73-0029

住まいの水まわり、
住宅設備のことならお任せください

(有) 加方設備工業
給排水・衛生・空調設備設計施工
TEL0470-68-2211 FAX0470-68-2155
E-mail kahou-s@navy.plala.or.jp
御宿町久保1808

ひな人形特選市 開催中
国道128号線勝浦市墨名交差点際/電話73-2876

年末年始 もしもの時は

 **藤ライフサービス**
☎0120-64-0071
いすみ市につた4250 TEL64-0070

☆病院よりご遺体の搬送・御安置
☆保冷庫でお預かり

暖「こてらんねえ!」
肌着あります!

ちょっと値段はするけど、暖かくて国産で仕立てもいいし、着心地も抜群!一度着たら「はあ、こてらんねえ」肌着が揃っています。

せきとく 快適衣料でイキイキ!
勝浦市勝浦76番地
電話 73-0401
水曜日も営業中です。

勝浦店

県立勝浦若潮高校指定制服取扱店

*広告による収入は広報印刷代に充てられています。